京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番一長六千九番二 振替京城三〇〇番
發行兼印刷人 奥田直毅
編輯人 小川三之介
[illegible]

京城日報

無缺席褒賞
─學校に於ける無意味の奬勵─

小學校及び其他の學校に於て一年間無缺席者とか、又は缺席三日以上ならざる精勤者とかいふ様なものを特別に褒賞し、一般の兒童生徒に精勤を奬勵して居るが、頗る奇妙な遣方で、又無意味千萬である。

一體學校に於ける褒賞は、全部の兒童生徒に對する模範的行爲に對するものでなければならぬ。無缺席や精勤は勿論善い事に相違ないが、それが決して模範と爲るものではない。何となれば學校は本來子供の樂園であつて、斷じて地獄ではない筈である。子供は其健康に異狀のない限りは、決して出席を厭ぶものでない。否、少々ぐらゐの病氣は押して出席するを欲するが常である。萬一學校に行くことを苦痛とする子供があるならば、其身體か、其の精神か、いづれの點にか異常あるを推測しなければならぬ。されば[illegible]を奬勵するといふことは、恰も人間に向つて空氣を呼吸すべし、水を飲むべし、飯を食ふべしと奬勵するに同じく、甚だ以て馬鹿氣たる次第である。

更に無缺席を奬勵する效果如何を考ふるに、子供をして褒賞を貰ふといふ虚榮心を充たさせたさに、病氣を匿したり、又我慢してでも出るといふの弊害を起させる。之がために其の病氣を增して甚だ不良なる經過を取ることもあらうし、又は不幸にして不治に陷ることもあるであらう。前にいふ通り褒賞は全體の奬勵で、誰でも勉めれば達すべき可能性のものでなければならぬ。然るに人は病の器といふ諺のある通り、如何に攝生を嚴にしても、不時の疾病に襲はるゝことを免れ得ない。特に身體精神發達の途中に在る子供には、時々故障を起すことは免れない。故に一學年中何等の故障なしに學校に出席し得たといふことは、寧ろ僥倖といはなければならぬ。況して入學中を通じて缺席なしといふ樣なことは、一個の奇蹟とすべきことで、普通の子供の可能なることでない。此の不可能のことを奬勵した處で、何の利益を得るであらうか、徒に利益を得ざるのみならず、前述の樣な弊害すら伴なふことを免れぬ。是で吾人が無意味といふことが決して過言でないことが知れるであらう。

元來出席奬勵といふことは、教育方法の幼稚にして、學校が子供に對する牢獄であつた時代に行はれた方法で、習慣上之を今日まで因襲して居るが、實は一時代錯誤の甚だしいものである。それとも是等の方法を襲用する學校は、依然として牢獄たるの狀態を脫し得ないのであらうか。吾人は其の辯明を聞きたいと思ふ。(山縣悌三郎記)

屑屋の籠

臥薪嘗膽

嗚呼臥薪嘗膽!日本國民が此の語を肌に銘じ骨に鏤めたるは、明治廿八年五月十三日、遼東還附の詔勅を拜した時であつた。顧みれば、明治二十七年八月一日、日淸の國交こゝに斷絶して彼の海面に陸上に淸國に對して交戰することこゝ九箇月、我が軍向ふ所破竹の如く、戰つて勝たざるなく、戰うて破らざるなく、遂に民衆四億の淸國を壓伏し、馬關條約に依りて奉天省南部の地、及び臺灣、澎湖諸島を割き、軍費を償うて和を請はしめた。然るに何事ぞ、其頃專ら力を亞細亞に注いだ露國は、新興の日本に邀束を取られては、太平洋に發展せんとする進路を塞がれることになると考へ、獨逸は露國を援けて日本を抑へ、一には露國をして專ら力を東方に向けしめ、露佛同盟の危險を弛めんとし、一には機を見て自己の植民政策的野心を遂げんとしたので、こゝに露獨佛の三國は相結んで『日本が遼東を占領するは極東永遠の平和に害がある』と唱へて、日本に壓迫的忠告をなし、馬關條約をば忽ちにして第二のサンステファノ條約として了つた。我等が臥薪嘗膽を待つたのは、露國に怨みを晴らすべき機會を待つたのは、實に露國が此の戰勝の果實を掠奪したる故であつた。佛國が此の聯合に加入したのは、露國に對する友誼上已むを得なかつた爲めで、英國は此の際極めて曖昧なる態度を持した。

國民の覺悟

我が國民は、爾來八年九箇月の久しき、常に薪に臥し、膽を嘗め、陰忍自重、國力を養ひ、軍備を修め、恥辱を雪ぎ無念を晴らすべき機會を待つた。此の時の決心、此の間の忍耐、是れ余の切に今日我が同胞に望む[illegible]る。我等は深く世界の[illegible]列強の現勢に察し、[illegible]國に構ふるの極めて[illegible]信じ、徹を慎み漸も[illegible]の爲めに邦家の大計を[illegible]やう注意せねばならぬ。

高柳少將の不謹愼

高柳少將の西伯利撤兵に關する不謹愼なる談話は、余も片腹痛く思ひて之を冷評せるが、果して露國言論界に於て問題とせられ、浦潮に於ける松平外務部長の如き、之が爲めに大に弱らせられたりと。傍若無人の放言、唯一時の快を貪りて、累を外交に及ぼすを知らず。思慮無しと謂ふべし。

神仙爐

朝鮮と川柳(十二)
劍花坊

行の次第であるから、我が內地人は、決して朝鮮を亡ぼして其國を取つたなど、思ふてはならない。否思ふ者もあるまいが、朝鮮人も決して日本に亡ぼされて、其國を領有された、と思ふてはならない。もとより台識のない人、利害得失に　なる人、大義名分に通じた人はそんなことは思はなからうが、無識の人、利害に暗い人、大義に通ぜない人になると、往々そんなことを思うてゐる者もあるらしい。すでに昨年の騷動のやうな事が有り、また南大門の爆彈騷ぎのやうなことが有る、それから上海で獨立なぞ、唱へてゐる者もあるさうだ。それをまた內地人の中で歷史に暗い人が、『朝鮮人としては』などと見當ちがいの馬鹿を云つてはたまらない。大間違ひの話である。此の如き人心の動搖しやすい朝鮮の土地へこの民衆詩である川柳の宣傳をするのは、將來の朝鮮民政の爲にも、朝鮮の土地に住んで居る朝鮮人及び內地人の平和の爲にも必要なことである、と信ずる。

妻となりて
(五十八)
布施生譯

喜代造はもう最後の一錢しか手許に無い。いやそれよりもつと酷い境遇に落ちて、背に腹は代へられずとうとう不正行爲を犯すまでになつた。

小枝子はそんな深い事情は一向に知らなかつた。侯爵も自分が喜代造の爲めに迷惑してゐる事は一切小枝子に漏らすまいと思ひ定めた、其內喜代造の方から自分のした事を白狀して侯爵の宥恕を願つてきた。其時侯爵に喜代造の腹の中が分つたら何とかなつた事だらうが惜い事に侯爵はそこまでは悟りかねた。喜代造夜逃げの報知が侯爵に傳はつたのはそれから一晝夜と經たなかつた。侯爵は血眼で小枝子は如何したらうと聞付けたが小枝子も兄と共に行方を晦まして手懸かりと言つては何一つ殘して置かなかつた。侯爵は嘗て小枝子を疑つた事は無い。今度も小枝子がこうまでして身を隱したのは餘程よく〳〵の事情があつたに相違ないと察してゐた。念の爲兄妹が部屋借をしてゐた家の主人を訪ねて聞き合せてみると、人のよさそうな婆さんは乘氣になつて、

『小枝子さんでございますか、小枝子さんは貴方一晩中まんぢりともせずに兄様の歸宅を待つてゐたのでございますよ、據にもならず物も喰ないで到頭一晩待明しましたわよ、朝になると貴方手紙が參りましてね、いね、さ、それを小枝子さんに持つてみたのは此私さ、小枝子さんはそれを讀むとほろ〳〵淚を零しましたよ、おや、と思ふうちに机に身を投げかけて死ぬ程泣きましたぢやございませんか、てつきり兄様に變があつたのだな、と察しはしましたが、私何分忙しくて何時迄そうして居る事も出來ません、仕方なしに一旦は歸りましたがね、氣になつて堪りませんから大急ぎで用事を濟ませてもう一度見舞に參りますと、まあ貴方とうでしよう、小枝子さん何時のまにか姿を消してしまつてあるのでございますよ、置手紙をしましてね、若いのにまあ規帳面ぢやございませんか、借は一厘も殘さずちやんと包んで机の上に置いてございました、可愛想に手許に殘はいくらも無かつたらうと思ひますよ。』

小枝子の消息は之だけしか分らなかつた、それから毎日毎晩侯爵は小枝子の事ばかり氣に懸かつてゐたが、其の內柏木で思ひ懸けない小間使姿でゐるのを見て、さてはまだ丈夫で生きてゐてくれたかと喜んだのであつた、今や又願ふてもない好い機會が先方から迎ひにきて、今彼は一時間や二時間ではなく場合によつては一日と云ふ長い間でも小枝子と同じ家に居ても差支ない事になつた。

演藝講談界 女盛り花盛り 四月特別大倍號
紅い血紅い戀 [illegible]富 岡田八千代
長篇歷史小說 舞姬 岡田嘐山
女太平記
薄雲の猫
たぬき娘 三遊亭
川柳と俳句の千圓の懸賞 大懸賞
東京と大阪に於て賣探し
殺人子爵の逮捕さる
仇討 鶴の香爐
名匠名妓 戀の亂及
女賊最後 花いばら
大奧秘密 女裝の男
島貞小說 運命の舍
女と花の芝居 有馬
漫畫劇 花と女 みの吉
情話 紅筆の跡 江東
女優の展覽會
名優聲色指南
外面由来読物澤山満載
逆君紅淚 散花風 牛非桃水
青春怨史 戀文使 平山蘆江
越前氣質 根岸寮 田村西男
女伊達史 島田奴 大橋青波
悲戀尼僧 京一番 武田仰天
歷史小說 牛込城 伊藤銀月
事實小說 かけ皿 渡邊霞亭
幕末情史 金扇記 池田大伍
▲本號賣切となり七拾カ 郵稅八錢
東京牛込 演藝講談社 振替口座東京三七二五〇

最新 瑞西製流行 腕時計新荷著
A號 銀側十三型 アンクル、バリス型 金二十五圓
B號 銀側十三型 アンクル專賣側 金二十二圓
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

蠶業家に告ぐ
交配種科養蠶技術員を養成す
地方に在りて入校し能はざる者の爲に握要一枚收繭八貫を確實にする技術を通信講義錄に依り教授し一般會員募▲向會員は本試驗場製造蠶種を受くるの外種々の特典あり▲希望者は至急ハガキ申込次第規則書送る▲卒業者は蠶教師の免狀を授與す▲速成科會費金參圓半 東京麴町區有樂町 西ヶ原蠶業普及會 電話新橋二八四八 振替東京四三八五八

支配人選任
江原道春川郡春川面大板里貳百九番地 支配人氏名住所 藤原建樹
京城府南大門通貳丁目百四拾四番地ノ壹 主人ノ氏名住所 株式會社朝鮮殖産銀行
江原道春川郡春川面大板里貳百九番地 支配人ヲ置キタル場所
支配人解任
株式會社朝鮮殖産銀行ハ支配人江原道春川郡春川面大板里貳百九番地中村孝嗣ヲ解任シタリ
右大正九年參月貳拾四日登記
京城地方法院春川支廳

發明世界
毎號有利有益一攫千金の新發明を滿載し無盡の寶庫を開放して親愛なる讀者諸君を待つ新智識を獲得して且利を博せんと欲する人々は速に必讀の好機關を座右に備へよ
毎月一回發行▲一年分前金壹圓廿錢
東京上野池の端茅町 合資會社發明世界社 電話下谷二〇三五 振替東京七二一貳一

ピアノオルガン
蓄音器と樂器 タロクカ無代進呈
山口樂器店 京城本町二丁目 振替口座三二五

斯界の覇王 鷲印ミルク!!!
育兒用としては世界唯一
摸僞品あり 登錄商標鷲印に乞御注意
古本と古樂器買入 京城本町 ウツボヤ書籍店 振替二貳一參 電話二五二七

文學博士 金澤庄三郎先生著
縮版 辭林
第六版
最も學術的 組織的に編纂せる最新式國語辭典
金澤博士多年苦心編纂せる結果、譯語正確最新語の網羅に努め、殊に語數の多量にして、引例解釋の豐富なる國語辭書中稀に見るの良書なり、而して最新科學の進步は遂に本書をして其の內容を改新せしめ、寫眞凸版の縮小に依り携帶に便にし、面目を一新せり
近來各官衙學校等より特に指定辭書たるの光榮を有す又以て模範的國語辭書と謂つべし
正價金三圓二十錢 紙數千三百八十四頁 送料內地十八錢 鮮臺支四十錢
發兌 東京神田 株式會社三省堂 振替東京三一五五五番
◎本書の原版「辭林」は正價金四圓八十錢 送料內地金二十四錢 鮮臺支五十錢

新學年開始
改造の時代に中學教育は益々必要
早稻田中學講義
大隈侯指導 十大特典提供 政治經濟科・法律科・文學科・商業科 各科とも毎年四月新學年開始
自宅獨習して中學卒業の實力を得よ 申込次第見本進呈
東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町三四五・三七・四二四二二

內務大臣推讚 加藤咄堂先生著 佛教より觀たる民力涵養
各府縣廳、市郡町村役場、學校、青年團、監獄署等の注文殺到し初版再版三版皆賣切れ茲に第四版を發賣す
定價一圓三十錢 送料八錢
無我愛宣傳者 伊藤證信先生著 精神改造の福音 百問百答 信仰問題 (再版)
定價一圓七十錢 送料八錢
東京小石川區原町六 丙午出版社 振替東京一五六八六
賣捌 大阪屋號

中央開墾株式會社
株式申込三月三十一日限り

新譯 露和大辭典
東京外國語學校教授 八杉貞利、松本圭亮共譯
學校教授 鈴木於菟平
洋裝三巻判總クロース(定價六圓五十錢)郵稅內地金十八錢、書留金二十七錢、滿洲、支那、朝鮮、樺太、シベリヤ各金一圓二十七錢
組全一冊紙數一千頁餘
平和克復後茲に一年、露國に於ては過激派の勢力侮るべからず。我國も既にシベリヤに六ケ師團の出兵あり。今又東々師團の出勤準備中と聞く、近きシベリヤの戰影思ふべし。今や我國は政治上、軍事上、將た商業上露語の研究一日も忽がにすべからざるの秋なり。然るに我國露語辭書たるや一二有りといへども十數年の舊式なる出版にして語數少く現時の用に適せず。我露語學界の爲め一層慨事たりしが今や本書出で、如上の缺陷を充すを得。本書は我國露語學界の泰斗たる三先生の努力に成り彼の有名なるアレキサンドロフ氏の辭書を基礎とし其他新刊の諸書を參照し其獲したる歲月實に六星霜、稿を改むること數回に及び其の辭典として必要の諸事件は悉く具備せる最も完全なる大辭典也。故に露語學生は勿論陸海軍人、政治家、商業家諸君に推奬す。

最新刊 本書特色
(一)語數豐富にして日用の露語中本書に包含せられざるものなきこと(二)譯語平易にして說明の詳細なること
(三)新語熟語俚諺の饒多なる他に其の類を見ざること
(四)數多の插圖を以て說明を助け譯語精細安當なる事
(五)用紙最上にして印刷鮮明製本優美堅良なること

八杉貞利著 ◎露西亞語學楷梯 洋裝四六判全一冊 定價金壹圓五拾錢 郵稅金八錢
グレーボフ原著 岩澤丙吉譯 ◎改訂增補露西亞文法 洋裝菊版全一冊 定價金參圓五拾錢 郵稅金十八錢
八杉貞利著 ◎露語文粹 洋裝四六判全一冊 定價金壹圓四拾錢 郵稅金十錢
八杉貞利著 ◎簡易日露會話 洋裝三五判全一冊 定價金七拾五錢 郵稅金四錢
松本苦味譯 ◎トルストイ露語讀本 洋裝四六判全一冊 定價金八拾錢 郵稅金六錢
昇曙夢著 ◎露國近代文藝思想史 洋裝四六判全一冊 定價金貳圓 郵稅金十二錢
發行所 東京市日本橋 振替東京二三八番 大倉書店
大賣捌所 京城本町二丁目 振替二五七三番 大阪屋號書店

エベルト政府改造要求
英佛伊將校政府援助勸告

伯林よりの報道はエベルト政府が同地に歸還しつゝあることを示せるが一方同政府に對しては之を改造すべしとの要求頻りなり獨逸滯在中の英佛伊諸國の將校はスパルタカス團の後援を有する勞働會の運動の危險なることは之を否み難しと云ひ本國政府に向つてエベルト政府を援助せんことを切に勸告せりと云ひ急進派の蜂起相踵ぎ形勢最も重大なるものあり スパルタカス團は或る地方に於ては完全なる支配權を獲んとする處あり又或は大統領エベルト氏はカップ氏よりの妥協申込に應ずるの危險なるを覺り既に內閣を改造しつゝありと云へり尙巴里に達したる報道は急進派が國務大臣ノスケ氏に其の職を辭せしむべきことを迫り居れり(倫敦電報)

獨內閣總辭職

廿六日獨逸內閣は總辭職を爲せり(伯林電報)

兩市戒嚴令布告
特別軍法會議設置

大統領エベルト氏は伯林及びグデアルグに戒嚴令を布告せり尙右は自動車を徵發するの權能を附與せられ故なくして銃器を携帶する者は銃殺せらるべし尙特別軍法會議設置せられたりと(倫敦電報)

ヤツプ島決議案
採決を俟たず通過

二十二日ロッヂ氏は左の決議案を米國上院に提出したるが採決を俟たずして通過せり(華盛頓電報)

ヤツプ島は最近英國政府の聲明通り日本に與へらるべきや否や 尙米國政府は一千九百十九年八月十九日大統領が外交委員會に於ける演說に從ひ同島の領有を米國に獲得する爲め如何なる措置を取りたるや否やに就き上院に報告せんことを大統領に要求すべし

和議伊國に開會

講和會議の將來の會合は伊太利サン、レモにて開かるゝ筈同地に於るホテル、ベルヴユーは曩に獨逸の會社にて所有せしが今回右會議の爲め準備を整へつゝあり(巴里電報)

日英同盟改訂か
濠洲某新聞所論

濠洲某新聞紙は曰く西園寺侯は講和會議後倫敦を訪問せる際日英同盟改訂に關し英外相カーゾン卿と協議せりと信ず可き理由あり日英同盟條約は本年七月十三日以前に締盟國より破棄の通牒無き時は一箇年の豫告にて自然的に繼續するものなるが日英兩國は今回同盟條約に或種の修正を爲す可しと信ぜらる 但し何れにせよ同條約は國際聯盟の承認を必要とす可し一方又聯盟の成立に鑑み同條約の繼續は不必要にして之により加奈陀及び濠洲が利益を殺ぐるや否や疑問とす(シドニー電報)

前國務卿の皮肉
米國政府の濫費を詰る

前國務卿ランシング氏がカンサス州知事に送れる書中に『米國政府が戰時並に戰後の濫費を彌へて謝肉祭騷ぎの贅澤に比し何等誠意無く又實行を期するの努力無かりしを攻擊し更に曰く政府が歲出の資金は畢竟失政の暴露なり現政府は實に未曾有のたらし無き浪費者なり』と而して又ウイルソン氏は歐洲に赴きて豪奢を盡せりと(華盛頓電報)

大統領辭退聲明か

米國下院議員ハンフレース氏は下院に於て陳述して曰く『ウイルソン氏は第三期大統領たらざる旨を近く聲明す可し』と右陳述はデモクラット及びリパブリカン兩黨より喝采を受けたり(華盛頓電報)

婦人選擧修正案通過

華盛頓上院は婦人選擧修正案を通過せるが其結果米國全體に婦人に選擧權を與ふる爲め米國憲法修正に必要なる全國各州の四分の三の多數たるには最早や唯一州を加ふれば足ることゝなれり(シヤトル電報)

日過軍衝突
我損害夥し
領事館燒却さる

情報に據ればニコラエウスクに於て十八九兩日に亘り日過軍の衝突あり我損害夥しく領事館は過激派の爲め燒却され石田領事は生死不明なり(敦賀電報)

デニキン軍壓迫さる
過軍哥薩克地方一帶占領

デニキン軍は高加索連山方面に壓迫されつゝあり過激派軍は近く高加索に至る哥薩克地方一帶を占領しカスピアン沿海地新高加索共和國を掌握し尙進擊す可し(倫敦電報)

過激攻擊開始
波蘭戰線各地に對して

過激派は四十哩に亘る波蘭戰線各地點に向つて攻擊を開始せるが之れ過激派が豫て計畫したる春季攻勢にして赤衞軍はデニキン軍より奪取せる重砲裝甲列車其の他の武器を使用しつゝありと(國際通信リルソー電報)

チ軍過激主義感染

目下歸還の途にある在西伯利のチェック軍兵卒中には過激主義に感染せるもの漸次多きを加へ將校の命令の如き一も實行を見るに至らずと(浦鹽特電)

聯合軍不要宣傳
一般平和を希ふの念切

イルクーツク以西到る所聯合軍の不必要なる事を宣傳し又日本軍この間は他日過激派的騷動を起す好機會を與ふるものなりと稱し居れり當過激派軍は兵食を强制徵募するより各地農民は之れに同情を有せず さりとて反過激派軍をも悅ばず唯人心動搖し平和を希ふの念切なるものあり 前帝政時代を以て可なりとなすもの多し 尙イルクーツク市以西は西伯利紙幣は適用せず之を過激派紙幣と交換するに一人一回千留を最大限とし一萬留以上を使用する者は資產家なりとて徵發せられ居れり(滿洲里電報)

對獨山東交涉
獨の意嚮を確めん
支那外交部の訓電

二十五日外交部に於て北京駐剳支那公使を通じ伯林駐在支那代表に對し下記の訓電を發したり『山東問題に就き獨逸と非公式協議を開き獨逸の意嚮を確む可し但し同問題は國民の反對により日本と直接交涉する能はず目下懸案中なるを以て此際支那が單獨に獨逸と交涉せば列國の非難を招く虞れあり然れば此點充分に注意す可し』云々と(北京電報)

廣東軍總攻擊
泉州德化占領

北坑(福建省汀州府の一邑)にて二十一日廣東軍總攻擊を開始し陳銘樞は錫山を攻めて激戰中又諭邦平は陳光榮、汲伊南等と聯合して始興を攻め二十二日李烈鈞軍と激戰したるも擊退され又朱第四師團長は仁化方面に來り廣東軍と對峙し福建方面にては陳炯明と彭淸唐と衝突し陳は泉州德化を占領せり(香港電報)

福州提案送達

福州事件に就き曩に支那政府より要求し來れる三項目に對し我小幡公使は日本政府の訓電に基き提案を作成し廿五日夜之れを外交部に送達し二十六日陳次長を訪問したるが右は單に該案の說明を爲したるに止り夫れ以上の交涉に亘るが如き事は無かりしと(北京電報)

福州解決長引かん

支那外交部員の談に據れば福州事件に對する小幡公使の回答は賠償懲罰謝罪の各問題に就き何れも相互讓步を執るにあれば其の解決長引かんと(北京電報)

過激取締と檢査

南京支那官憲は過激派取締として城門通過の支那人に對し嚴重に其の所持品を檢查する事となり廿五日より實施せり(南京電報)

獨人入支辦法可決

二十七日の閣議に於いて獨逸人の支那入國許可辦法五條を可決せり(北京電報)

賓黑鐵道回收準備

支那政府は東淸鐵道回收に倣ひ更に進みて哈爾賓より黑河に至る賓黑鐵道を回收せんと準備し居れり右鐵道は民國四年露國銀行よりの借款にて建設中のものなるが留下落し露國資本家出資の能力を喪へるに乘じ民間より資本を集め借款を償還し支那人の手にて工事を繼續せしめんとするにあり其の辦法として國庫證券を發行し東三省銀行並に省民をして應募せしむ可しと(北京電報)

日米財團の諒解
滿蒙除外問題折合はん

對支借款に關する任務を帶び去る二日入京せる米國財團代表トーマス、ラモント氏は入京後各方面と折衝を續け殊に對支借款日本財團代表井上日銀總裁梶原正金頭取等と懇談の結果從來多少意思の疎通を缺ける日米兩財團の諒解を得續いて政府當局とも懇談の結果双互の讓步に依り從來日本國側の主張せる滿蒙除外に就ても其範圍を既得權利のものに限り米國側は本國政府の承認を得ば折合ふ事となりラモント氏より協議內容に就き本國に問合せを爲せるが從來日本の滿蒙除外要求の爲め具體的進捗を見ざりし新借款團も再び協議を進むる段取となり我政府は二十六日閣議にて協議を凝らし大體ラモント氏の非公式交涉の內容を認むる事に決し二十九日外交調查會に於て之れが確定を爲すに決せりと尙米國側も今回は小異を棄て、新借款團を急速に組織し支那政府が財政窮乏の結果區々の小借款を締結し益財政を混亂に陷るゝを豫防するに協戮する方針なりと(東京特電)

二中隊鮮滿派遣
朝鮮派遣隊は四月十三日頃出發

步兵第五十一聯隊にては豫て其の筋の命に依り朝鮮及び滿洲の兩地に二個中隊の兵員を派遣すべく秘密裡に派遣部編成中の處此の程漸く編成を終り滿洲には第八中隊(中隊長飯沼守大尉)朝鮮には第十二中隊(中隊長小野寺正行大尉)を派遣することに決定したるが前者は四月三日後者は十三日頃出發すべしと(津電報)

兩陛下還幸啓期

葉山御用邸に御避寒中の兩陛下には四月上旬東京に還幸啓あらせらる可しと洩れ承はる(東京特電)

細川小隊出發

細川小隊は二十七日北京發天津に赴き同地二泊の上北上本隊に歸還す可し(北京電報)

滿洲製粉總會
株式拂込協議

最近朝鮮製粉と合併協定成れる滿洲製粉會社は來る四月十二日地學協會にて臨時株主總會を開き株式拂込方法に就き協議を爲し朝鮮製粉十二圓五十錢拂込株式に對し更に七圓五十錢を四月十日より十五日迄に拂込ましめ二十圓拂込としたる上滿洲製粉十二圓五十錢拂込株式と引換ふる事となれりと(東京特電)

大連株式近況
金融硬塞影響

大連地方に於ける經濟界の發展に伴ない新規企業熱の勃興は設會社の續出を促すに至れるが一方滿洲各地に於ける

金融硬塞 は漸次影響を及ぼしつゝあるため一部には早くも恐慌來の前兆に非ずやと杞憂するものあれども大連の金融硬塞は恐らく今月末が絕頂期にして四月中旬以後は順次緩和に向ふべしとの觀測當を得たるもの、如し其理由は內地の

金融緊縮 影響は勿論朝鮮銀行正隆銀行の增資、新設滿洲銀行、大連銀行等の第二回拂込、其他五社の株金拂込、新設會社株式の爲替關係等に依りて大連の資金が內地に流出せるもの少からず、一面特產物資金の

需用期に 入りたる事とて金融徐々逼迫を告げ各銀行は土地建物株式に對する貸出を差控へつゝあれば一般商人は止むなく商業資金を以て此方面に流用するものあり幾多の惡材料は一時に山積して金融を極端に硬塞せしむるに至れり併し乍ら以上の狀態も今が

絕頂期に して四月中旬迄には此等銀行の拂込等も一先づ完了すべく又特產も澁滯ながら朔々輸出せられつゝあるを以て金融業者は概して樂觀に傾きつゝあり以上の狀態なれば

株式市場 の如きも月末直前とて低落步調を辿りつゝあるが別に惡材料の出現せしにあらず大阪取引所株を初め重なる株は依然軟勢を脫せざるも商內は

東京大阪 の低落を移して氣配崩れの姿となり現株相場の接近と共に金融關係は一層悲觀の度を强め相場は數日來既に低落步調を辿りつゝあるが別に惡材料の出現せしにあらず大取引所株を初め重なる株は依然軟勢を脫せざるも商內は逐日增加の趨勢にあり三月廿五日限り受渡の銘柄及株數次の如し

銘柄九種總株數二千六百六十株代金二十五萬三千二百二十圓(此一株平均九十二圓五十錢)受渡株種の主なるものは綿紗信託七百九十株、不動產二百五十株、大連機械三百五十株、京信新株二百七十株、滿洲興業六百五十株東省百株

東拓改制
重役本店集中
四月一日實施
松平理事の談

改制の必要 東洋拓殖會社の業務は一昨年來鮮滿のみならず西伯利南洋並びに支那方面にも延び內容の複雜を來し範圍の擴大せる事之を兩三年前に比し同日の談にあらず從つて社務の遲滯なき處理は從來の職制を變更を必要とするに至りしを以て昨年來幹部に於て考究中の所最近政府當局の內認可を得る運びに至り四月一日より實施の事に確定せり右に伴ふ人事の異動職制內容等は同日發表の豫定なるがその概略は左の如し

本社の分課 大店にありては從來の總務事業金融の三部あり部長は本店理事之れを兼務せしも改制後は本社の部制を廢止する事となり總裁理事その下に直ちに課を配置する事に決定したり分課は六課とし庶務計算金融土木(新設)資金(新設)調查(從來の鑑查)とすべく資金課は社債の發行等資金籌備の方を掌るべく又社務の合議に據る事は理事上奉大並に京城の兩駐在理事は之れを本社に集中し地方に分派せず唯事業地には各重役交互に巡回すべし

支店制改革 地方制度の改制は主として朝鮮關係のもの多し乃ち京城支店は從來支店の分課制を廢して係を置き店長なかりしも今回新設し京城支店は從來鮮內各出張所を總轄したるも改制後は獨立の一支店となり唯移民金肥の供給や煙草事務等は之れに於て全鮮の事務を京城支店に統べるを有利と認むるものは之れを除外例となせり尙ほ現在の間島出張所は京城支店の一出張所として存置すべく京城支店殖民課の出張所たる下關出張所は全廢する事となりたり更に鮮內各出張所は從來所長の權限に多少の希望も出で居りしが四月一日以後は出張所を支店に昇格して之を本社直屬とし支店には庶務金融事業の三係を置き支店長の權限は大に之を擴大する事となれり

社員優遇 制度改正の結果本社並に地方を通じ社員の異動多し京城支店の如きは事務の縮少と共に社員の減少あれども社員の待遇を大いに向上して其能率發揮を期すべし尙豫定の京城支店長は目下の所未定なり

派遣隊交代期

朝鮮騷擾事件勃發以來地方の安寧を期すべく內地師團より一大隊宛を派遣隊を編成し各地に駐屯守備に任じたるが定州宣川附近警備の第十師團派遣大隊並に黃海道地方警備の第九師團派遣大隊公州淸州地方警備の第八師團派遣大隊及び元山以北警備の第二師團派遣大隊は四月初旬より下旬にかけ全部交代歸還すべく右の中第九師團には第十二師團、第八師團には第十師團、第二師團には第三師團の各派遣大隊是に交るべく又春川江原道警備の第一大隊及び光州全州警備の第二大隊は半數宛交代すべく而して其の最先登は四月三日より釜山に上陸を開始し下旬迄に交代を終了すべしと

仁川期米底拔
遂に四圓臺

仁川期米の二十九日前場は大阪の四十六圓臺維持の報ありしも買方に有力者乏しきと各地正米の漸次閑散に赴く傾向あり歎派の買い叩き猛烈なるため寄附四十五圓九十五錢高値四十六圓寄四錢安値は四十四圓八十五錢ご高値より百十九丁の大瀉落を呈したるが之れを大阪より約百丁の上鞘たりし過般の相場に比し著しく買り過ぎの觀あり大勢轉換せりとするも眼先尙一應の期待は當然なるべきかと

朝郵航路繼續

朝鮮郵船會社受命航路は三月末日を以て何れも滿期となり居れるが議會の解散と共に新航路の計畫は自然中止の外なく來るべき臨時議會に追加豫算として提出さるゝや否やは未定の模樣なれど會社としては當分前年同樣の航路を繼續する事となるべき予尙ほ會社の新造船計畫は新航路の如何に拘はらず之れを進むる意向なりと

京畿道と煙草

京畿道に於ける大正八年度に於ける煙草耕作狀況を聞くに煙草耕作の從業人員一萬三百七十八人面積一千八百九十反收量二十四萬二千八百六十貫にして自家用煙草耕作人員五萬四千二百七十五人面積四千八百六反收量八萬二千八百十貫にして之れを內地種在來種外國種の品種別に示せば左の如し

	人員	面積	收量
內地種	三〇七	八〇二	五〇、九九九
外國種	四〇四	[illegible]	三三、〇六一
在來種	一〇、〇六八	一八、四〇三	二〇一、一〇〇

東拓支店異動

新支店長は鈴木氏か 東拓京城支店は組織の縮少と共に社員の大異動あるべきが新支店長には多分金融課長鈴木一氏就任すべく庶務課長吉田英三郎殖產兼殖民課長二宮德の兩氏は地方に出でゝ支店長となり土木課長關屋忠正氏は本社詰に轉ずる由にて內定者の結果同內各出張所長の大異動ありと

京城電氣異動
支配人退任

京城電氣會社にては二十七日社內職制一部の改正を行ひたるが其の內容は從來の總務課を庶務課と改め東大門內の電車課を廢して同課の所管事務は之を營業課內の一係とし新に工務課を新設して之れを本町の本社內に置き電氣並に瓦斯の新工事及び修理をなす事となりたり右の結果社員に左の如き異動あり尙ほ島田支配人は都合上退社する事となりたり

依願退社　支配人　島田房太郎
會計課長　山元　利雄
庶務課長を命ず　電車課長　村尾　一郎
工務課長を命ず
會計課長を命ず　寺村　虎重

府協議會開催

府協議會は既報の如く二十九日午前十時卅分より府會議室に於て大正九年度豫算案及び之に關聯せる各議案並に大正八年度歲入追加豫算に關する府協議會開催の結果何れも之を承認せるが關聯事項中に一時借入金の件、府金庫事務取扱ひに關する件等をも附議す

徵兵檢查施行

京城管內徵兵檢查は愈々來る一日より五日間龍山步兵第七十九聯隊下士集會所に於て實施さるべく受驗者は定刻より遲れざるやう特に注意ありたしと

森鐵と工業會社

森林鐵道會社と姉妹關係ある資本金一千萬圓の朝鮮工業株式會社は森鐵同樣の發起人にて出願中近くその許可を見るべきが工業會社株式は森林鐵道の株主に對し二株につき一株を割賦すべくその時期は森鐵株券の發行後なるべし

屠獸料增額計畫

京城府にては近時物價の昂騰と屠獸數の增加に鑑み一面府の財源增加の意味にて近く屠獸場使用料增額の計畫にて多分牛一頭に付き一圓值上の二圓五十錢馬一頭に付き五十錢值上の二圓に改定さるべし

京城府記念植樹

京城府廳にては、來る四月三日(神武祭)午前十時より桃山府有林に於て胡桃百本赤松二百本の記念植樹を爲すべしと

陸軍大學初審

第二十師管大正九年度陸軍大學入學志願者の初審試驗は來る六日より十日迄師團司令部に於て實施さるべく步兵第二十九旅團下受驗將校は約五十名及び不受驗者亦數あり結局四百二十餘名に對し二十八日學術試驗を行ひたり

有蓋貨車竣工

京管局龍山工場に於て製作中なりし有蓋貨車卅八輛の內二十六日五輛二十七日三輛二十八日二輛竣れも竣工し累計二十五輛を落成し各線に配屬使用中なり

聯絡輸送廢止

日滿露及び日本西歐間旅客聯絡輸送は本月末日限り廢止さるゝ由なるが右は西伯利亞橫斷鐵道の復舊の見込立たざる爲當分の內之が取扱を廢止せるものなりと

有林植樹改善

京城府有林植樹に關する九年度計畫は從來の方針に改善を加へ大に積極的施設を試み面目一新を期せるを以て今後實蹟の見るべきものあらんと府當局は語れり

產鐵役員決定

朝鮮產鐵道會社の常務役員は左の如く決定したり

社長藤山雷太、專務取締役岡村左右松、常務取締役奧田福太郎、京城駐在取締理事伊藤利三郎

楠瀨中將來城

陸軍中將楠瀨幸彥氏は二十八日夜來城せり

杉山總長入城

關東廳事務總長杉山四五郎氏は內地より歸任の途廿九日朝入城[illegible]に投ぜり

ス氏の送別會

朝鮮に於ける日本人側宣敎師スミス氏夫妻は賜暇を得て不日米國に歸省することゝなり三十日午後三時半朝鮮ホテルに於て送別會を開催せらる可きに付出席希望者は廿九日中に太平町通[illegible]に申込まれ度會費は一圓七十錢にて當日持參ありたく尙婦人の出席をも希望すとの事なり

ハーン氏出發

三月二十六日滿洲方面より入城朝鮮ホテルに滯在中の米國辯護士上院議員のベンチアミン、ハーン氏の一行は二十九日朝內地に向へり

▲鐵道學校體格檢查 龍山鐵道學校新入學生體格檢查は二十七日[illegible]にて執行せしが不合格者左の十三名なりと (七九)川村、土橋、木庭、佐々木、村井、谷山、(八〇)渡邊、齋藤、吉田、中村、高岡、[illegible](派遣第二大隊)稻葉中尉

新設會社

▲水原商事株式會社 資本金十萬圓にて鐵以雜貨、藥品機械、倉庫業等を目的とせるが二十三日設立許可の指令ありたり ▲建材興業會社 [illegible]太郎等より申請中の建材興業株式會社は木材興材販賣保管鑑定[illegible]を目的とせる ▲朝鮮取引所 資本金一千萬圓にて大阪藤本清兵衞、有田庄七郎より朝鮮取引所設立許可の申請をなせるが本店を京城に置き有價證券米大豆の賣買取引を爲すを目的とす ▲三矢釀造會社 資本金二十五萬圓にて[illegible]を目的とせる三矢[illegible]株式會社は二十四日附設立許可の指令ありたり ▲金剛產業[illegible]八名より出願中の[illegible]株式會社[illegible]は二十四日附許可ありたる[illegible] ▲農事會社 高田政雄氏外八名より出願中の株式會社の設立に關する件は三月廿四日附許可ありたり ▲[illegible] 同社は本店を慶北迎日郡浦項に置き資本金二十萬圓を以て[illegible] ▲不二興業 不二興業株式會社にては現在資本金百萬圓を十倍の一千萬圓に增資すべく目下申請中の所三月二十四日許可ありたり ▲合資會社靑木[illegible]設立に關する件は[illegible]健三郎氏より出願中の所三月廿四日附許可ありたり同社は資本金十萬圓を以て船舶代理業、海陸運送業、稅關貨物取扱、人夫の供給等を營むを目的とすと ▲統營漁物會社 統營に新設すべき統營漁物株式會社(資本十五萬圓)は[illegible]作氏外十名より出願中の所二十六日附許可ありたり ▲[illegible] 許可されたる京城府所在東亞[illegible]株式會社は(資本金二十五萬圓)三月二十六日附許可ありたり ○昌興小學校設立 咸南[illegible]所三月二十六日附を以て許可ありたり

人事消息

▲北田淸三郎氏(總督府商工課長) 四月一日より十七日間の豫定にて大阪、福岡、熊本、鹿兒島地方出張を命ぜらる ▲田所正氏(朝鮮總督府事務官) 二十八日南大門發[illegible] ▲村山八千穗氏(陸軍主計正) [illegible]二週間の豫定を以て東上 ▲島田房太郎氏(京城電氣支配人) 二十七日退社二十九日夜[illegible] ▲中村與資平氏(建築技師) 二十八日朝大邱より歸城 ▲池內猪三郎氏(全南道事務官) 二十八日夜退城 ▲渡邊忠太郎氏(元山電氣社長) 同上 ▲水谷千萬吉氏(平壤鑛業所長) 二十八日夜入城龍山へ ▲都渡千三郎氏(東拓[illegible]所長) 同上 ▲西直志氏(海州慈惠醫院長) 二十八日夜退城 ▲奈良貞三郎氏(春川慈惠醫院長) 二十九日朝退城

重要電報

欄外にあり

寸鐵

今回の總選擧で滿洲から立候補を[illegible]ものは大分あるやうだが其の中で大連から打つて出るものの選擧區の確定したものは[illegible]下の通りである[illegible]

▲此の外値賀、原田、[illegible]

獨革命一段落

獨革命一段落

[illegible]承諾したるがそれにて革命は全然反對の結果を以て一段落を告げたり(倫敦電報)

連山灣軍港反對

[illegible]

…けしより早く…に去三月一日より清津に支店を設け若し夫れ…の管轄支店開設…

…所に…居れ…を示しつゝある矢先…新當…京く今日の羅南あらしめたる…

…中の…必要上近く所用を…出城せる面長及び商業會長丁…興式を…

…春川▲…三月廿七日…にては二十五日午前十時より第…授與式を擧行したり修了九同卒業證書授與式を擧行…不進級者二名賞狀賞品を授與せ…る者卒業生七名修業生二名な…同專修科三名高等科三十三名…常科八十名にして深川府尹初め…出合諸員有志の參列多數なりし…釜山警察署にては近來自動車並びに運轉手に對する監督上の取締を嚴重にし…自動車に乘し機械部の檢査…

運轉手へ警告

土耳其ア國同盟

土耳其はアベルハイヤン共和國と攻守同盟を締結したりとの報あり該攻守同盟は外國が其の何れの國に對し政治的及び經濟的保護を爲す場合相互間に援助を與ふべき旨規定しあり尚兩國は

土耳其の獨立が危險に頻し又はアベルハイヤンの獨立を承認せられざる場合講和條約の調印及び武裝解除を拒絶し土耳其は軍需品軍用列車及び鐵甲兵を召集すべし（倫敦電報）

アベルハイヤンはバクーの油田部を始めバクー、エリザベルトポール兩州を含む地方にて波斯のアベルハイヤン州と握同すべからず

英註文船舶建造

英國にて建造中の商船三百萬噸中三分の一は佛蘭西諾威伊太利和蘭丁抹西班牙よりの註文にして外に佛國に讓渡さるゝもの一萬五千噸あり更に建造中の船舶中佛國よりの註文に係るもの五十萬噸諾威よりの註文五十萬噸なりと（倫敦電報）

巴運河通航不能

巴奈馬運河はキコレブラに於ける地滑りの爲め二十三日以來通航不能となれり（桑港電報）

英委員來露歡迎

露國勞農政府は英國委員の露國に來る事を歡迎する旨無線電信にて申し送りたるが之と同時に勞農政府が英國に送るべき委員に對しても同樣の便利を與へん事を求めたりと傳へらる（倫敦電報）

東鐵回收案可決

二十五日の國務院會議に於て支那政府より照會ありし東淸鐵道買收案を可決したれば外交交通財政三部協議の上之れを實行すべしと（北京電報）

セ將軍亡命準備

目下來奉中のセミヨノフ將軍の參謀マリノフスキー少將は同將軍の亡命に關する準備に着手し借家を物色しつゝあり尚晝に奉島に逃れし同將軍の母堂妻子等家族をも奉天に招致する筈なり（奉天電報）

朝鮮に於ける宣敎師（二）

海老名彈正氏談

朝鮮に對しては合併後日本政府が誠意を持て善政を布かんとして居る事は疑ひの無いことであるが如何せん朝鮮人に對し宣敎師等と日本政府とは

意見と立場 とを異にする關係上自然見解の異なるものあるに至つたことは寧ろ止むを得ないことであるともいひ得る日本人は未だ他民族に對して政治を行ふ事は經驗が尠い方であるから之れに對し單に理想論より批評して直に完璧を望み之れを責めることは無理かも知れぬが之れ反面に於て宣敎師等には自ら種々の批評のある所以である

寺内總督の 時代にも鮮人に對し可成的平等に取扱ふべき方針であつた事を聞いて居た、朝鮮は未だ種々の點に於いて文明が遲れて居る爲に取扱ひにも種々手加減を要する事は止むを得ぬ事であらうけれども出來得る丈け平等待遇を行つて貰ひたい之れ私の切に希望するところである、朝鮮に於ける外國宣敎師は鮮人に對して非常なる同情を持つて居る爲めに種々の事實を英文によりて

米國の雜誌 等に出す事があるが之に反し鮮人の宣敎師は沈默して居るやうである、私は思ふ道德は世界共通なる者でなくてはならぬ、共通なればこそ日本人も朝鮮人も支那人も其他歐米人も無論異論のあるべきではない、政治上の問題には種々複雜なる事があらうけれども同化策に就ては更に一歩を進めて研究を要する事と思ふ併し何れにもせよ鮮人の人格を認めて統治する事は全く

大政治家の 手腕であると思ふ、翻つて朝鮮人も大いに考へねばならぬ事は日本の手を離れて決して獨立する事は出來るものでない、大戰以來鮮人は米國を利用せんとして居るけれども米國人は支那や露國とは大いに違ふ是れは米國に對する鮮人の誤解である宗敎家は世界的に徹底して布敎せんとして居るのであるから政治家に於ても基督敎の

布敎を喜ぶ 程度に到つて貰ひたい、新しき試みに於ても決して破壞せずして研究する事而して其中に良き者は之を採用する方針を以て來た實驗せざる者も捨てずして出して貰ひ度い、宣敎師が決して米國政府の手先で無い事は私は斷じて保證する伊太利のガリバルヂーの如く伊國の爲のみでなく何の國へでも行つて務めて居る如く宣は義に感じた爲である宣敎師が

鮮人に同情 する事は[illegible]としての爲で決して野心より來る者ではない、此等を察して新しき者にも新しき政策を必要とする事を了解して貰ひ度い、私も五月頃には渡鮮する考へを持つて居ます

鐵道小荷物の特長と趨勢

鐵道小荷物は物品運搬の理想的運送方法にして其特長の著しきものを摘記すれば（一）正確安全なるは云ふ迄もなく（二）速達を期し到着驛を中心として周圍約一里半以內の地に限り無料配達をなす事（三）運賃低廉なると凡內地滿洲行きにも剛を通算し運賃も同率を以て計算するに付遠距離行き特に割安なる事（四）個人間の贈答に利用し殊に腐敗し易き果實鮮魚肉類の運送に適法なる事（五）代金引換への取扱をなし迅速に之が取立て仕拂ひをなすを以て商家に利便多き事等其他荷主の受くる便益尠からず最近之が利用者激增の傾向あり亦故なきにあらざるなり今既往に遡り朝鮮鐵道に於ける小荷物運輸發達の狀況を見るに元來同線の小荷物賃金は四十一年四月全線の統一を見たるものにして當時賃率は略內地鐵道と同じかりし爲朝鮮として非常なる低率なりしにも拘はらず一般に未だ鐵道小荷物利用の觀念に乏しく隨つて輸送數も逐年幾分增加の傾向ありたるも著しき發達を見るに至らざりしが鮮鐵當局に於ては之れが託送者の利便を圖り且奬勵策として京城釜山仁川及び平壤の各市內に小荷物取扱所を設け停車場同樣小荷物引受けを開始せしが爾來託送者頓に增加し昨年十一月賃金を改正し多少の値上げとなりたるも出荷數には毫も影響を及ぼすに至らず斯の如くにして四十一年度以降每年一割見當の增率に過ぎざりしもの六年度に至りては前年の三割に進み七年度は更に同七割を激增せるが如き實に近年に於ける著しき發達の跡を窺知するに足るべし卽ち四十一年に於て六百七萬斤に滿たざりしが大正八年度に於ては五千萬斤を超ゆ之が爲め八萬圓より約九十萬圓に上れり累年出荷數左の如し（單位斤）

四十一年	六〇六五〇〇〇
四十二年	六二二二〇〇〇
四十三年	六八二四〇〇〇
四十四年	七九二五〇〇〇
大正元年	九三六三〇〇〇
同二年	一九八六〇〇〇
同三年	一八二六〇〇〇
同四年	一三七三八〇〇
同五年	二七三八〇〇〇
同六年	二三四〇〇〇〇
同七年	三六四一七〇〇
同八年	五〇〇〇〇〇〇

定期船客賃値上

大阪商船會社にては過般大連內地間貨物運賃の値上を行ひたるが更に四月十日より定期船客賃を左の通値上する事に決定せり（大連）

▲普通船

等級	門司	宇品	神戶
一等	四七、〇〇	五〇、〇〇	五四、五〇
二等	三六、五〇	三九、〇〇	四三、〇〇
三等	一五、五〇	一七、〇〇	一八、〇〇

▲ハルピン丸

等級	門司	宇品	神戶
一等	五六、〇〇	六〇、〇〇	六〇、〇〇
二等	三九、〇〇	四三、〇〇	四七、〇〇
三等	一八、〇〇	一八、五〇	二一、〇〇

上海安東航路

人和航業の設立と就航

安東縣有力なる商人由りて今般小洋百五十萬元（日貨約三百萬圓）の資本を以て人和航業會社を組織し支配人の某氏は汽船購入の目的を以て日本に向ひたる由なるが同社は主として安東上海間の航路を經營するものにして同航路は從來英國人怡隆洋行の獨占航路なりしを今般契約期限滿了に付き怡隆洋行と貨主との間に其契約の繼續を取消し新に同航業會社と契約成立したるものなりと（安東縣）

財界閑話

▲東拓の改制も時の問題らしく重役の本店東京集中、出張所の支店昇格、京城支店の縮少と云ふ事に落ちついたらしい▲東拓の事業も擴大はしてゐるが之れを總括するに全重役の東京集中を必要とするや否やは疑問だらう▲何と云つても東拓事業の實體は朝鮮にあり縱いては滿洲である▲その關係滿洲の事業を遺憾なく統一處理して行くには從來の如く鮮滿駐在理事を必要とせぬ乎▲東京にゐて遠い場所の事業を視ると云ふのは聊か二階から眼藥の觀あり結局成果はよくなからう▲鮮滿の人士が何か事業の計畫を樹て、東拓の援助を求むるにしても一々東京まで出かけねば埒はあかぬ事となるわけだ▲地方支店長の權限擴大は結構だが朝鮮內に社務統一の中央機關を置かず十幾つの出店を個々別々にするのは如何なものか▲京電氣も制度の改正か改革かがあつた木本君の敵役とも眼の上の瘤とも云ふべき島田支配人は退社▲ある方面ではドコかの會社に入るらしいとの說を傳へてゐるが事實は何等きまつてゐないとの事▲尤も社長の大橋新太郎君が適當に世話するだらうと木本君は云つてゐるさうだ▲今度の異動で問題の男山元栄が庶務課長になつた、何れ岳父の權力で缺員の儘の支配人事務取扱位に漕ぎつけるつもりらしい▲京電には島田君直系の人が多くそれらの社員は大分動搖してゐるとの事▲電車課長だつた村尾君の如き切りに退社を求めたとの說もある▲然し會社のために成るべくすべての穩かならん事を望む次第だ

京城製紙株式會社株式募集

設立之要旨

朝鮮に於ける紙の消費高は一ヶ年五百萬圓以上であります、內地から移入する紙には運賃と關稅が掛るのであるから自然吾々は高價な紙を使用して居るのであります、朝鮮には豐富なる原料があります、其原料を內地へ移出しながら內地から此莫大な紙を移入しなくてはならんと云ふことは實に歎かはしい次第であります、試に皆さんの左右を御覽なさい苟も紙ならざるはなしで聊ても紙の必要なることは明かではありませんか、本會社はこの意味に於て設立するのであります

會社之特色

製紙工業に多年經驗を有する東京の有志十數名が原料の利を調查しまして當地有志と共に計畫本會社を設立するので有ます、夫れから最新の機械と天賦の水利を應用し熟練せる技術と相待つて種々なる廢物を利用しまして立派なる諸紙を抄造して其製品を最も安價に市場に賣出しまして相當の收益を擧け得ることを確言して憚らぬ堅實有利永遠平和的なる事業であります

公募之理由

本會社の株式は發起人及贊成人の引受株で既に定數を多大に超過したのでありますが株式は小數の人で獨占すべきものでないと云ふ見地の下に特に若干株を割きてプレミアムを附せず江湖に提供し公募に致しました次第であります

▽募集要項△

一、營業の目的　一、諸紙類の抄造及原料の製造加工並に販賣　二、以上の業務と同種并に關連せる事業に對する投資　三、以上に附帶する一切の業務
一、資本の總額　金貳百萬圓（四萬株）
一、壹株の金額　金五十圓
一、募集株數　參千株　但し申込單位十株とす
一、申込證據金　壹株に付金貳圓五十錢
一、申込期間　大正九年三月二十九日より四月二日まで五日間
一、第一回拂込金　壹株に付金十二圓五十錢　但し申込證據金併算
一、募入決定方法　申込超過の場合は發起人に於て適宜決定す

定款目論見書等は左記申込取扱所又は當創立事務所へ御請求被下度候

發起人總代　中村再造　濱田辨治郎

發起人氏名（イロハ順）

京城 池田[illegible]　同 [illegible]　（以下氏名 [illegible]）

贊成人氏名（イロハ順）

[illegible]　外百五十六名

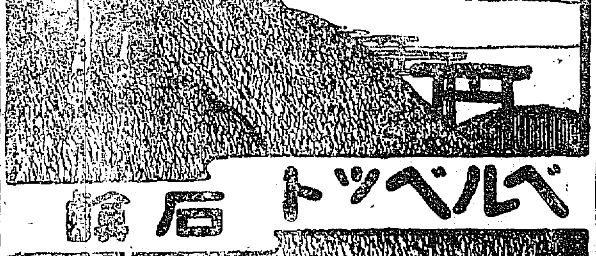
申込取扱銀行

京城 朝鮮殖產銀行本店　同 京城銀行本店　同 十八銀行支店　同 京城銀行支店　[illegible] 百三十銀行支店
京 第一銀行支店　同 百三十銀行支店　同 當創立事務所　清州 京城銀行支店　平壤 百三十銀行支店
元山、平壤、鎭南浦、新義州、釜山、大邱、木浦、群山、仁川、朝鮮殖產銀行各地支店
東京第一銀行本店

大正九年三月

東京市四谷區南伊賀町一番地　京城製紙株式會社創立事務所　電話番町三三四三番
京城府永樂町二丁目　京城製紙株式會社創立事務所　電話七八四番

森永ミルクキャラメル
森永ミルクチョコレート
花（はな）……蝶（てう）……
何れも佳し
眞に佳し
森永製菓株式會社


ベルベット石鹸
樂しきは霞み渡れる春の神詣で
快よきはベルベツト石鹸愛用の感。
製造元　日本リーバーブラザース株式會社　神戶

最新刊

△戰のあと　德富健次郎　二、二〇
△復活の巴里　蜷川新　四、二九
△美しく健かな生き方　[illegible]　二、七五
△（現代日用）新語辭典　一、三三
△私は水の一しづくです　小林巴都子　一、一〇
△新らしい芽　田山花袋　二、〇九

東京本町一　大阪屋號書店

ぢ
痔で困る方切手三錢送れ永年の痔病も自宅でキラズに治す良藥を無代で敎ゆ
名古屋市南水川町五〇　救化館

鎭靜催眠劑

神經衰弱、不眠症特效

カルモチン

本劑は腦脊髓神經病專門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郎先生東京醫科大學醫學士佐藤恒一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして効果卓越なる藥劑たるを認承せらる。

本劑は普通藥に屬す（說明書郵呈）

粉末二十五瓦入、十瓦入、錠劑十五個入、五拾個入として全國知名藥店に販賣す

發賣元　大阪道修町　武田長兵衛商店　電話本局二二四、二二二五、二八八六、三三四四　振替口座大阪二六二番

大阪商船汽船出帆
群山大阪行 △長良川丸 四月二日後四時　△以智丸 四月八日後四時　△大阪行 △大進丸 四月四日後四時
元山出帆 [illegible]
大連出帆 西湖津、新浦、城津、清津行 安平丸 三月三十一日後九時　釜山門司宇品神戶大阪行 安平丸 四月五日後[illegible]
上海基隆打狗行 基隆丸 三月卅一日後[illegible]　須磨丸 四月廿日正午
內地各港出帆主要航路 歐洲行 一年四回 北米行 毎月[illegible] 南米行 一年四回 濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月[illegible]
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番 [illegible]

日本郵船出帆
濟州丸 三月[illegible]日正午　高砂丸 三月[illegible]日正午　營口丸 三月[illegible]日正午
[illegible]

尼崎汽船出帆
▲群山木浦大阪行 神代丸 三月廿二日後[illegible]　秀吉丸 [illegible]　赤城丸 [illegible]　一心丸 [illegible]
仁川海岸町 [illegible]

立光汽船出帆
[illegible]

共同汽船出帆
▲大連直行 第二共同丸 [illegible]　▲青島直行 第十一共同丸 [illegible]
[illegible]

朝鮮郵船定期
元山中心航路 [illegible]
釜山出帆 [illegible]
木浦出帆 [illegible]
仁川出帆 [illegible]
朝鮮郵船株式會社 [illegible]

ポハンドゥスケート

朝鮮文化の研究

佛教各派の名士聯合して 大に内鮮兩民の融和を圖る

鮮に於ける人民教化の方法に就いては總督府でも非常に力を盡して居るが、之は單に唯政治的方面ばかりでなく宗教方面からも十分に研究し誘導しなければならぬ、由來朝鮮には儒道佛教並行はれ

宗教化の力 は中々偉大であつたが近來基督教が入つて一部の人民之を信仰し思想界の方面も漸く複雜になつた矢先歐洲戰亂の影響を受け八道各地に此の間のやうな騷動が惹起したので此際十分内鮮兩氏の融和を圖るには、是非共朝鮮に最も永い

歷史を有する 佛教の力に依り之を教化する外は無いし一面相互に朝鮮文化研究の必要を認めたので今回文學博士椎尾辨匡師之が理事長となり佛教朝鮮協會なる組織し之が第一步として二十五日から四月十日まで神田の明治會館で大講習會を催すことになつた、此の事に關しては

總督府始め 各方面の賛成者多く、總督府からは大塚内務局長が特に出席して朝鮮の政治に就いての講話を試みるし、朝鮮統治に就いては江木翼氏、宗教々育に關しては宇佐美勝夫氏、歷史に就ては林文學博士、地理は志賀重昂氏藝術は大西洋畫氏、佛教は境野黄洋氏、佛教から見た内鮮の關係は村上專精博士、朝鮮民族に就ては鳥居龍藏氏

教化史上より見た朝鮮佛教は椎尾博士、朝鮮の言語は藤岡勝二氏朝鮮の儒道二教に就て市村瓚次郎博士、朝鮮の産業に就いて拓殖局派遣技師といふ風に各方面一流の朝鮮通を網羅し本部を朝鮮に置き事務所を東京に置き大々的に活動を開始するといふ、近來の快擧といふべしである(東京)

學生界の新設

學生界を新設して教育並に學校學生に關する各位の投稿を歡迎します、

規定 △十六字詰九十行以内△投稿者の氏名は明記されたく紙上の匿名は隨意△投稿先は京城日報社學生界宛のこと

音樂學校に入學する 二人の鮮人女學生

融和會の斡旋で鮮人の藝術的天才を啓發し紹介する目的

日本融和會では内鮮融和の一つとして今回名流鮮人の子女二名を會の費用を以て音樂學校に入學せしめ朝鮮の

藝術を 新しき洋樂に盛つて發表させやうと既に朝鮮中樞院の道參事の令嬢金姫(二〇)を神田錦町東京音樂學校分教場の專科に入れピアノを專攻させる事は融和會理事の家に寄宿して勉學して居ます。尚ほ四月中旬には在京城の牧師ヌミス氏の紹介で音樂的

天才を 有する一婦人を村上音樂學校長の好意に依り試みに入學せしめ大いに朝鮮婦人の藝術的方面を發揮させることになりました。右につき神田表猿樂町基督教同盟本部内融和會の一理事は曰く『朝鮮人は音樂や刺繡等に優れた藝術的才能をもつてゐるが未だ朝鮮婦人の手に依つて紹介されてゐないのは新しい

樂器に 缺乏してゐるからで朝鮮が宿してゐる諸々の尊い藝術の中特に新しき洋樂の知識を啓發して見ようといふのです』(東京)

●武内猥吉氏に答ふ 御秘藏の大硯は赤間關硯にて名硯工大森土佐守の別家大原數馬の作なり今より凡て百五十年前の作にて如何なる人の依囑により調刻せられたるものなるか詳ならざるも硯材と云ひ調刻と云ひ殊に大硯と云ふに於て普通人の所持すべきものに非ず而もそれが朝鮮に於て發見せられて居ると云ふ點に於て研究味のある硯にて何等か歷史的の所謂古來歷があると思ふ、名硯工土佐守虎路の後裔大森久三郎氏の鑑定によると該硯は『朝鮮王家に獻上せられたるものならん』と珍品と云ふ可し

緩衝機 (投書歡迎)

立消えになつた京城圖書館

吾等は早く其の屁を去り度い 一府民投

京城に圖書館の必要が叫ばれてからもう何年になる事か、そして中村某の寄附でやると出來ると言ふ事を聞いたのもほんの暫しで喜びに過ぎなかつた。今では府民も、府當局もまるで忘れて仕舞つた樣うに此の問題に就いて無關心同樣の狀態に陷つてゐる。然し眞摯な一部の府民は怎那に其の建設さる可き日の一日も早からん事を待ち望んでゐる事だらう。けれども此の調子では圖書館は何日になつても出來そうでもない。

一體京城圖書館は何日になつたら出來るのか。府當局は果して出現せしむるだけの心算と誠意と準備があるのか怎うか。府民の大多數も此の事に就いては一體何んにも考へてはゐないのか。それとも斯る有力者なる人達が卑怯にも痛められない用心に冷淡に裝つて仕舞つたのか。そして店員の公休日が決定された。そして其の當の第一日は活動寫眞と遊廓と飲食店とを賑せたと言ふ事である。少くも思ふ場合探る可き娛樂をも持たない此の街では其處に落ちて一日を潰させ、而り、それ等の人を導して行く機關として一箇の圖書館位い存在せしめ度い。然しこれ位いの事がそれ程至難な事とも考へられない。府當局の方針一つで、また府民全體の熱誠一つで難なく出來る事の思ふ。

ステッキの流行り廢り

郊外散步に夫人や子供を連れて出るときにも一つ携帶して行くべき物がある其れは洋杖であるステッキは目立つた流行は無いが其れでも注意して見ると多少の流行りすたりがある最近一般に最も受けられるのは黑檀であらう黑檀は南支那地方から輸入される其の握り附及び象牙の握り附は細物で十七八圓普通物で二十五六圓である又鼈甲の握り附は少しく安く細物十三四圓普通品二十圓位である ▲根竹は各府縣から出るが一旦江戸草津に集まり其處で手入れされてから弘く賣出される細物で一圓位から金具附は七八圓以上銀の握り附は二十圓前後である籐は印度シンガポール邊から來るが杖にするには節無しが最も珍重される其等節無しは千本の中漸く十本か二十本しか交つて居ない握りの端に銀があしらつてあるのは十五圓以上二十圓金が附くと三十圓から五十圓もする節の有るのはズット安く銀が附いても四五圓から七八圓である以上は概して上等の杖であつて持つ所が曲り石突きは水牛である▲眞直な杖は比較的廉價であるが賣行は餘り多くない黑檀に銀の大黑頭附で二圓五十錢以上籐のは十圓以上根竹のは一圓五十錢以上である尚丈夫一方の櫟は今でも相當に賣れるが値段は一圓五十錢から三圓である

看護婦生徒

日本赤十字社朝鮮本部 第一回卒業者 ○荻野須磨子○鶴口ヒサノ○今中ヨシエ○二矢トメ○副島ヨ子○杉山キクノ○西岡タマ○和田千代子○栗若菊子○中島ツジ○林小ツナ○井本フサノ○神田絢子

2次會

▲京城券番仲股の市松が或るお客と仁川へ出掛けた其日の可愛頃仲股の電話のベルが鳴る▲早速女將が出ると仁川から一で先方の電話口に出たのが同行のお客「十二時の汽車に乗り仁川へ着いたが餘り寒いので市松がお酒を少し餘計に飲んだ爲め心臟が弱いので倒れたが容態が惡い▲早速仁川病院へ運び入れたが今尚昏睡狀態なので心配して居る」と入れ替つて看護婦と稱する女が出る▲仁川病院の齋藤院長と稱する男が電話に掛る。仲股では大騷ぎ結局明朝一番の列車で誰れか下仁させますから何分宜敷と電話を切らんとした▲共處へ出たのは市松、病氣でも何んでもない電話の惡戯と知れて仲股では女將始め一同ホツトしたがこんな惡戯をする客は京城の何と云ふ人かしら……此電話が四回掛つた

印刷料を公定的に 四月から値上げ

潰れる雜誌も大分ある

洪水のやうな註文に勞力不足を歎じて居る我が印刷同業者は此の印刷料値上げの爲め

雜誌協會と 協議中であつたが愈々四月一日から從來の印刷料に三割から六割の値上を實施することに決定したが更に標準價格を公定し地方の同業者にも普及する筈で既に四月中旬一般同業者が會合決議することに決した從來印刷料は各工場に據り不規則で從つて値上額も一定せずに居たのだが今度の値上は大體に於いて料金の一致をなり

料金が公定 される事になる之が爲影響を蒙るものは雜誌發行者で雜誌協會員は聯つて休刊の盟約をも交したが結局協定した數種の雜誌は遂に廢刊の悲運に陷るらしい印刷組合の一人は此現象を印刷界の黄金時代なりとて語る『歐洲戰亂以來の職工の轉業者が多くなつたのに雜誌、單行本の

新刊激增の 爲めに 甚だしい勞力不足となつた戰前一萬三千人で工場數五百五十三箇所であつたものが此節は職工一萬人以內に減じ工場數は却て增加して五百六十五箇所となつて職工は工場主の爭奪となり其結果工賃が高くなり

勞働時間が 短縮されるなど同業者は目の前に大注文はあつても應じ切れぬ有樣である値上も此影響に依つたのだから價格調和の爲めに最近印刷活版工の養成機關を作つて勞力不足の調節をすることになつて居る(東京)

りん病根治の發明

勿迷どうしても藥では根治せぬ

なぜ藥で治らぬか 淋菌が一たび尿道に入れば、忽ち粘膜を侵して皮下に巣窟を作り、一方には粘液の出る無數の小孔の中に深く侵入して、此の二ケ所を根據地こして盛んに繁殖します、此巢窟と小孔の中には血液も通ねば藥液も屆かぬのですから、何んな強い殺菌藥を服でも又は注入しても、只尿道に着いて居る淋菌が死んでも一時上浮りするのみでありますに從來の總ての藥や手術では根治しないのが當然です

それを手輕に根治 するには專賣特許の本器を使用すれば本器獨特の眞空力に依り尿道全體に蔓延て居る巢窟を破壞し且無數の小孔内の淋菌も膿液も悉く吸取つて總ての根據地を絕滅し、百法盡果てた數十年の淋病もカチが忘れた樣に根切れて全く再發せぬ眞の根治の幸福が得られます、婦人も患者も必要な小形簡便な器械です、商品には委しい使用法こ併用藥こが添てありますから、患者一人で簡單に誰樣でも直治し得られますハガキで注文あれば引換小包にて送る

男女淋病根治器(藥品付)參圓八十錢 ▲送料十八錢引換は七十錢增

新療法研究所 東京京橋木挽町二ノ三

年六回の收穫ある 蔬菜促成

▲僅一坪からでも百圓の收穫

一寸した町でも寄らぬ時小遣位取るのは朝顔でさへ金が出來位の胡瓜其他茄子うど蕗みつ葉等の野菜も珍重され驚く程高値に賣れる太陽を利用し馬糞や藁を費し…

醫學博士 羽太鋭治先生著◇最新刊

性慾と生殖器の研究と療法

◎洋裝四六判總布貼美本紙數三六〇頁定價三圓 特價二圓五十錢 小包送料金十二錢

發行所 大東書院 振替東京四六〇四一番

鑄物工 鮮人徒弟募集

○年齡十四歲以上十七歲迄ノ者 ○衣食住ニ手當ヲ給シ旅費一切當方ヨリ支辨ス

東京市外 合資會社 牢田鑄工所

◇印旭硝子

弊店倉庫渡(但し一箱以上の値段) 壹箱に付金二十五圓也 尚百箱以上は全鮮何れの地を問はず製造元より直送に取計ひ精々格安

旭硝子特約店 福莊商會平壤支店 平壤府黃金町 電話長四二八番

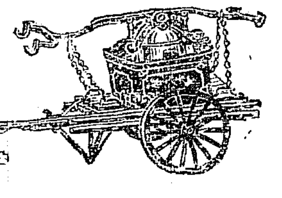
日本自動車學校

實習本位二ケ月卒業 ◎運轉手技術者養成◎學卒業生收入額る多し 每月新學期開始◎東京蒲田驛前日本自動車學校へ學則申込べし

種子 大賣出

甘藷元氣 白芽里芋 馬鈴薯白赤 赤芽里芋

京城青物市場 住竹商店 電話二一七七 振替二六九番



火災恐るべからず 不用意恐るべし 諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや (ポンプカタログ進呈)

京城 熊平支店 電話長一六一二 振替京城一二五四番

大流行の總ゴム靴 特價販賣

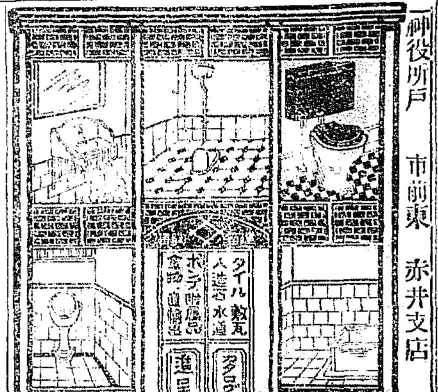
○黑色短靴 金二圓五十錢 ○總ゴム紐キッ短靴 金四圓也

注意 近來新聞廣告を見て弊店販賣の同型ゴム靴を製し販賣する店あり御注意を乞ふ

特約販賣店募集す 東京市日本橋區通油町二丁目十五番地 森田屋靴店ゴム靴部

栗種子 外山林用種苗 庭園用苗木 あり

京城南大門外 朝鮮勸農株式會社販賣部



神戶市役所前東 赤井支店

▼白米値下廣告

一、上白米壹升 金五拾六錢
一、上白米卸一石 五拾五圓七十錢 (但御買入六五俵以上工場渡シ値段)

多少ニ不拘御用命被下度候

京城南米倉町 今村精米工場 電話一〇六番
京城南大門通二 今村精米所 電話六三三番

丁子屋ノセル單物デー

例年御高評ノ品ガ良クテ直段ノ安イ 四月一日ヨリ一週間特價提供御買上願上候

福榮商會 酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 釜山

洋品鋼鐵道船舶土木材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 あづまや商店 釜山

島田糸店

糖粉、乾物 食料品、煙草 罐詰、雜貨 合名會社 山西 釜山

萬年ペン ウオタマン サンエス 釜山本町一 岩瀬晶文堂

青竹直輸入販賣 豐後石炭販賣 海產物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋 釜山高島町 三谷商店

釜山商店案内

石鹼界之霸王 スマートロン 精選品質本位 釜山草梁 釜山商工株式會社製

奇能膏

皮膚病專門藥 外用 東京九段坂下 香山製藥合資會社賣藥部 一手販賣 特約店募集 特約希望者は申込次第取引規定送附す

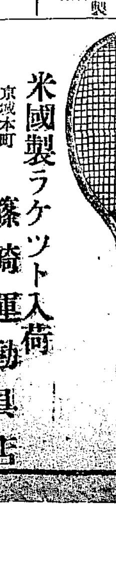
商標 梅毒靈藥 如神丸

梅毒に苦しむ人は本劑有を未だ知らざる人なり

梅毒有無診定 梅毒、淋病、皮膚科專門 婦人、入院隨時 香山醫院

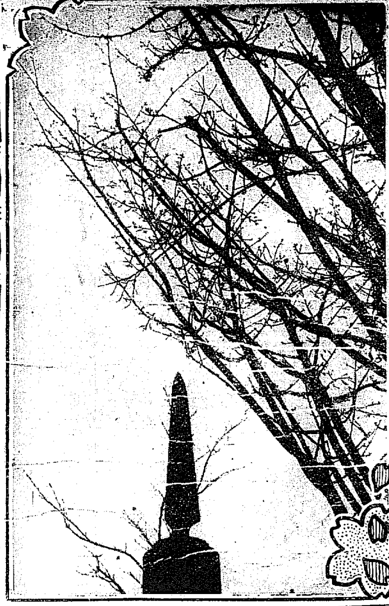
東京 香山製藥合資會社

運動具全部荷揃



米國製ラケット入荷 京城本町 篠崎運動具店

氣象日報(廿九日) 天氣豫報



「さくら春光に膨らむ」（二十九日南山にて）

樂隊入の基督教傳道團 差止命令を壓迫

と思ひ違へて不穩の言辭を弄す 法規を犯さば寸毫をも假借せず

宣傳を決行しやうと云ふ過激な徒もあ

（前略）興兩氏其他が中心になつて基督教傳道團と云ふ團隊を造り全鮮に亘つて基督教の宣傳傳道をやる計畫を立て着々準備を整へ二十一日日曜日を期して

自動車四臺 と百廿八の徒歩行列隊

を以て樂隊を先頭に市中を練歩き宣傳ビラを府內に撒布して大々的傳道をやる筈で其旨を京城へ屆出たが警務當局は屋外集會を絕對に禁止してある今日でもあり時節柄仰々しい運動は困るので差止めてしまひ自動車の府內巡行だけを許可されたが一部の人達は此差止め命令を壓迫であり干渉であると思ひ違へて不穩の言辭を弄し法規を犯しても宣傳を決行しやうと云ふ過激な徒もあるらしいが情報によるので該團の幹部には當局の意嚮を說示し自動車は前通りに徒歩傳道隊は十名以內と云ふ迄に當局も手心を加へて許可した、するこ彼等は更に增長して自動車を八臺に增したいとか人數も十名と制限されたら十人の組を續つて造らうなど、申し出で、最後には法規を犯しても決行するさ

形勢不穩の兆があつたので昨廿八日は

京城府內の警戒は特に嚴重を極め右傳道隊が官憲の制止を肯ぜず法規を破る場合は一步も假借せず取締る方針であつたらしいが終に廿八日は何事もなく暮て

此國法を

犯しても傳道宣傳を決行するのは天帝の意ではないと思ふので此點を充分了解して欲しい繰返して我々は基督教を毫末も危險視してゐない寸毫の壓迫も加へない。然し萬一にも國法を犯すなら斷然その威力は峻嚴に之を取締る筈で二十八日も特別警戒をした次第です」

寸毫の壓迫も加へぬ

基督教を危險視するのでもない と千葉第三部長は語る

當局では屋外集會を禁止してある今日例へ宗教の集會でも屋外集會は絕對に許可出來ぬ且つ時節柄基督教傳道隊が願出たような行列を組んで府內を練り步く事は考へ物である自分は決して基督教を危險だとも思はなければ

行列運動

を危險視しない寧ろ心靈方面から宗教の振興を希つてゐるが今日の場合心に何等か動搖の機會を與へるのは不可である。或は宗教的の動搖を政治的に見るのは惡い

宗教的と

政治的とは其動搖の性質が全く違ふと云ふが自分の考へでは如上の甄別は頗るデリケートなものであるから矢張り宗教的だとしても民心の動搖は不可である。屋外集會絕對禁止の現制度に於いて

濠洲飛行機 蘭貢へ出發

カルカッタ來電に據ればバロー及びマシュース氏の操縱する濠洲飛行機二臺及び他二臺は廿五日蘭貢に向ひ出發すと（バタビア電報）

英船の座礁 橫濱沖にて濃霧の爲め

二十八日橫濱入港の豫定なりし英國パッタフィルド、エンド、スワイ汽船の東洋航路タイタン號（五千噸）は二十八日午前九時橫濱沖にて濃霧の爲め針路を誤り座礁し船體傾斜危險に瀕したるより神奈川港務部より救助艇を出したり損害其の他不明なり（東京特電）

永久の融和を 圖るべく佛教 朝鮮協會組織

朝鮮人と內地人との融和を計るには文化の方面から入らねばならぬ、と云ふので今度佛教各宗派が協同して佛教朝鮮協會を

組織し

て文學博士椎尾辨匡氏が理事長になり先づ二十五日から四月七日迄の間に神田明治會館で鮮鮮教化講習會を開く事になつた、此標的とする所は『今や內鮮兩民は合して一家を成し兄弟同胞相親しみて聖徒改造の重大機運に參興せねばならぬ

時期に

到達して居る宜しく佛陀の大精神に據り自覺（以下不明）

春雨煙れる中を 宮崎縣廳へ行啓

沿道に堵列せる庶民の熱心なる奉迎を受けさせられつゝ

前日來の雨催ひます〳〵風さへ加はり天候の成行きを氣遣はれたるに拘らず東宮殿下には御豫定の如く二十八日午前九時陸軍大尉の御軍服に大勳位菊花略章を御佩用外套を召させられ御宿泊所紫明館御出門自動車に召させられ入江侍從長御陪乘府瀨知事の御先導にて東鄕元帥以下各供奉員を隨へさせられ春雨煙る中を沿道に堵列せる熱心なる庶民の奉迎を受けさせられ宮崎縣廳に向はせられたり（宮崎電報）

宮崎縣廳に行啓遊ばされたる皇太子殿下には直ちに廳內知事室に入らせられ御少憩中府瀨知事より縣治概要を聞召されたる後知事以下に謁を賜ひ夫より同廳庭內にオカサマ樹の御手植あり九時五十分縣廳を出でさせられ自動車にて各供奉員を隨へさせられ朝來の雨簫降りしきれるにも拘らず殿下には外套の頭巾を脫がせられ宮崎物產陳列場に向はせられたれば沿道に堵列奉迎の庶民も殿下の此の御有樣に感泣し傘をすぼめて奉迎の誠意を表し奉る斯て十時物產陳列場に御著宮崎縣より獻上の驗馬『日向』を御覽あらせられ夫より陳列場內御巡覽三階御休憩室にて御少憩の後師範學校附屬小學生の聯合體操、宮崎高等女學生の遊戲、中學生の柔道及び劍術仕合を御覽の後十時二十分自動車にて各供奉員を從へさせられ御宿泊所紫明館に還啓正午午餐を召させられ再び自動車にて神武天皇を祀れる宮崎神社に向はせられたり（宮崎電報）

龍山でも啀合ひ 現株處分問題から紛糾

由來龍山は

市民の團結が强固にして平和を誇るの風ありしが蘇に鈴木藤次郎氏より公職を有するもの並に二千餘の町總代及び町內に町內甚本金の一部として夫々現株を寄贈し來りてより各所に紛擾を生じ延いては是が爲町總代排斥の聲さへ起るあり斯の如きは龍山の

和平を破壞

するものにして公職を有する一部の人は我々が寄贈を受けたる現株は此際龍山の爲め全部提供し龍山の公共事業費に投ずべしと云ふものあるも又町內評議員間には町總代が町內の爲め盡力せる功は沒却すべからず假令僅少たりとも現株にて其の勞を酬ゆるこそ一端ならずやと云ふ者もあり

現株處分問題に關しては各地に於て紛擾を極め宛ら一波生じ萬波起るの概あり

（前略）敬愛の念を以つて永久の融和一致を計り眞實の楽証を將來せん、が爲である其爲めには朝鮮に必要なる譯著、出版を爲す事、朝鮮に關する知識を普及すること、其等必要な事業をなす筈

御健康殊の外勝れさせ給ふ李王殿下

親しく故李太王殿下の靈前に進饌の御儀を修させ給ふ

李王殿下

の御近況を洩れ承るに殿下の御健康は殊の外勝れさせ給ひ御體重も增加御機嫌も宜しく毎日午前十一時半午後三時半の二回雨降る日も風吹く日も必らず怠り給ふ事なく

孝德殿に

詣でられ親しく故李太王殿下の靈前に進饌の御儀を修され恰も生者に仕へまつるが如き御孝心には奉仕の人々何れも感佩し參らするのなりとか。去る二十五日の殿下御生誕日にも殊更に宮內の祝儀一切を廢し給ひ厚く御靈前に別奠の儀を修し給ひし由にて

仁政殿に

隣れる昌德宮の御苑殿なる魂殿の往來にも御苑殿樂善齋より仁政殿への通路は恰も魂殿の前面を橫ぎるの故を以て態と輿より降り立ち徒步し給ふか然なくば路狹き

後庭より

入らせ給ふ程に御孝道には格別の注意を拂ひ恐念し給ふ由。別けても王世子殿下御婚儀の日の漸く近づけるは一入殿下の御氣分を引立て參らするやう拜せらる

新航空法が八月から施行される

航空學校で飛行家養成 飛行協會から渡す免狀は 全然認めないことゝなる

（前略）航空部本部にて特別委員會を組織し起草中であつた航空法は漸く成案を得たが帝國議會に提出して議決を經たので八月一日より施行するに至るべし該法案の內容に就て某委員は語る『大綱は五十四箇條であつて國際航空條約には毫も抵觸せしめず英國の航空法等をも參考として起案したもので從來の取締法だけでは單に取締の意味で範圍の詳細なる設備が改めて

大綱を完成

して施行細則は起草中である該法規は勿論細目に亘る細則に就いては目下各方面にて具體的に研究を進めつゝあるが恐らく航空法施行の曉には民間飛行家は悉く氏名を登錄して帝國の資格審査を受け始めて飛行の實地試驗等も直接

政府が施行

するのであつて資格ある者と認め得るのでなければ從來の飛行協會から渡す飛行免狀は政府で認めない航空の規定は嚴格にする一方航空局の規則に從ひ航空機の貨物取扱を特に許可制にし資格を付與し

航空法とし

ては取締規則、制限地帶、飛行家及び機關の登錄及び資格審査一般航空機の取締等凡てを包含して居る、

航空局員が

若くは航空局員が機體の試驗飛行等にも臨み航空委員會に於て試驗を行ふことになる、機關其他に對する補助は航空局の民間飛行家養成學校に於て其主要なるものである』

元町一丁目の如き

（前略）町總代安藤直敏氏の行爲を嫌つて受取ることを拒否した町總代が個人として受けるべき性質のものにあらずと盛んにアンチ安藤熱を高めつゝあり局公職者一同受けたる現株を吐き出し龍山公共事業費に投ずるに至るべし

新博士に推される朝鮮の二候補者

渡邊高等法院長と橫田法務局長 二氏は何れも戲談だと打ち消す

學位令

が近く改正發布される筈であるが法學博士會では新博士多數を推薦する由にて去月以來各方面の代表者は態々博士會長を訪ふて種々協議の末四十五名の新法學博士候補者を推薦するらしく其

顏觸を

見ると官學と私學との均衡上か私學派が多數ある明大學長木下友三郎、明大の松本重敏氏等が其である此噂されてゐる候補の中に朝鮮の高等法院長渡邊暢、法務局長橫田五郎の

二氏と

東洋拓殖會社總裁石塚英藏氏がある廿七日午後文部省修文館內で博士會を開催し最後の決定をする相である

（以下不明）岡田兩講師早大の安部磯雄大山の三教授中央大學講師の

全くの處寢耳に水

◇…と渡邊高等法院長は語る

新法學博士候補を噂されてゐる渡邊高等法院長を訪ふと氏は『全く寢耳に水です……或る人から私も新聞に出てゐる顏觸の一人だと聞きましたが何も知りません。自分としては學位の請求などは勿論なしそんな意志を發表した事はないので全然知りません』『今度の所謂候補の中にも名古屋控訴院長水上長次郎氏などご同期生が數人居る相ですが此博士推薦は當局も極秘密裡にやられる由ですから外部に漏れない噂でせう』

そりやア戲談だ

◇…と打ち消す橫田法務局長

同じ噂の橫田法務局長は『戲談でせう未だ〳〵そんな事はありません內地から其話があつたかも存じませんが私の同期にも確か博士號を持つてゐるのは中川君一人でしたらう私が博士になるなんて全く戲談です噂も噂全く跡方のないのが不思議です恐らく此新聞紙の噂が萬一にも事實だとしたら學位令改正に先つ總花的の推薦でせうかアハ……』と苦人らしい顏付きで冗談話にしてしまはれた

乳母車に乗せられた秘密

三千圓の養育金

人？……蛇か……

（見せものにしたらなかなか繁昌）

（前略）月二十二日午後六時頃……の送別將棋會を催したるが……會者は……有賀（殖銀）馬詰（東電）木本（遞信）安井（日本麥酒）滿吉木六段中村二段の諸氏にして進將……（以下不明）

三千圓の養育金を

添へ置きあるに……紐を解きたるに此の嬰兒は不思議にも頭部は人間なれども首以下は蛇身にて鱗が凄くも光り居たるに大いに驚き……（以下不明）

櫻樹を二百本 漢江橋畔に植う

（前略）龍山大和町……櫻樹二百本は漢江人道橋の中間道路に植樹する事に決定し京城府龍山出張所にては三十日より植樹を開始すべきが何れも七年生の事とて本年中より半ば芳香を放つべく橋畔の春色更に風趣を添ゆべし

一大遠乘會 京城乘馬俱樂部の催し

京城俱樂部では軍側と協同して來る四月中旬陽春の候を期して一大遠乘會を催す由なるが軍司令部師團司令部等でも多大の後援をする筈なりと

送別將棋會

鮮銀橫山直樹氏は小垣鮮銀頭取として近く榮轉の筈につき二十八日午後二時より白水に於て將棋同好者（以下不明）

法博會に推薦の噂ある

（上）渡邊暢氏（中）橫田五郎氏（下）石塚英藏氏

京城詣 愛知產業に雇はれて…

獨逸俘虜

ラット（三二）ソヒヤルフ、サイフエルト（三〇）フランツ、シュワルフ（三〇）ゲオルク、ハツセルパツハ（三九）カール、ホフマン（三九）は（以下不明）

不逞漢の二名が 不服で控訴

（以下不明）

十五萬圓事件密告者が慘殺さる

（前略）羅南朝鮮銀行より間島開非村出張所へ輸送中なりし十五萬圓強奪の犯人逮捕の顚末は當時（以下不明）

一大遠乘會

（以下不明）

質屋業者大會 公設質屋對策に就いて

京城質屋組合にては二十九日午後一時より永樂町二丁目三八番階上に於て質屋組合及共濟所創立總會並に京城府經營の公設質屋出現對應策に關し大會を開けり

小學教員の縊死

生徒の不合格を苦にして 人望のあつた首席訓導

廿八日夜半……町河野かめ方二階に於て同家間借人木綿紋の氏が縊死し居たるを午前八時頃發見大騷ぎとなりたる事件の縊死者は咸南咸興公立小學校訓導青木繁氏（三二）にて過日……

今度龍山中學校受驗の爲め四名の生徒を引率して來城したが四名の不合格者があつたので很く心配して居た樣子だから之れが死因を成したのでは無からうか（以下不明）

高麗丸乘客 船中で中風病を發生す

（前略）高麗丸に乘船したる北海道石井甚之助（五二）は乘船の際何事もなかりしに二十九日持病の中風病を發し半身不隨となり言語さへ自由ならず……依り目下釜山に於て行路病者として手當中なり（釜山特電）

二十八日夜下關より關釜聯絡船（以下不明）

龍山十日會 龍山十日會は來る十日を期し京城春季大會を……

永々公私共御懇命ヲ蒙リ候處今回京城電氣會社ヲ辭シ假リニ本居ヲ鎌倉ヘ移スコトヽ相成不日出發可仕候ニ付一々拜趨御暇乞可申上筈ノ處其意ニ任セズ乍失禮以紙上御挨拶申上候

島田房太郎

辱知各位

天野校長は暗然として

死者の生前を語る

急報に接し同小學校長天野司氏は二十九日朝來城したるが氏は暗然として『青木君は學校でも（以下不明）

雄辯 四月號

好評嘖々たる評論雜誌 特大號（以下不明）

擧動不審の曲者

二十七日午後二時頃……大和町……（以下不明）

運動

今春野球界の序幕開であるスタンドト石油會社對……（以下不明）

演藝

「蘇生」を觀る

（以下不明）

白米値下廣告

特等精白米　一升　五十六錢五厘

壹等精白米　同　五十五錢五厘

（卸賣仕候）◎但し特等米は五升以上とす

品質優良と升目タップリとを以て益々高評

◎市內は御用命次第配達仕候

總督府遞信局 倭城臺購買組合

警務局、保安課、消防隊 指定店

合資會社 京城日報社代理部

電話 六千九番 構內 十九番

堂々馬首を陣頭に

雄躍健闘 西に奔馳す

見よ各派虚實の爭覇戰

釜山の海嶽動搖めく

目睫の間に迫れる釜山商業會議所評議員總改選々界其後の情勢は内鮮人側共其運動時々刻々白熱化し來り既に今日迄同業組合、同縣人會の推薦により或は單獨にて堂々名乘をあげ

馬首を陣頭に

進めし者三十有餘名を算し頃日の潜航艇式暗中飛躍はこゝに一變して實戰の期に入り虚々實々巧妙なる術策により公然各所に得票の爭奪戰は開始せられ一票もあまさじと有權者の戸別訪問に候補者同士の鎬だ鉢合せの滑稽すら演出されつゝあるの狀況にて激烈なる競爭場裡に各黨派一大接戰の機は正に成熟したるもの如し

最も團結鞏固

なる輸入商組合では組合決議により▲石原源三郎▲福島源次郎▲平野宗三郎▲山野秀一▲山田總七郎▲淺野幸太郎▲宮原研二の七氏推薦せられ内比較的固定せる地盤を有せざる▲平野▲福島▲淺野の三氏には各自個人として極力援助する事となり既に目算なれるが然々迫らざるの態度を示し同組合

會頭説の一時

傳はりしも他元老株荻野左衛門氏の如きを排除してまで椅子を爭ふは釜山將來の平和を害し且つ自己として時期尚早をさとりをれば此際意固く之に立たざる事に決せるを以て最も各方面に關聯を有する同組合にては各自個人主義を表明し居れるも入選の上は組合員を以て役員(常務委員)の位地を占め會頭の如何に拘はらず一大勢力を張らんとの歟契なりしもの如し

輸出商の側に

ありては坂口文吉氏を會頭に推さんと龜田エスケ組小林將其他米穀商の若干連中盛んに運動を試みつゝあり尚四部街並にては▲磯村武經▲伊藤祐義の兩氏あり此間に革新派の頭目藤田嘉吉氏介在するあり釜山鎭方面よりは▲上杉古太郎▲幸野小平兩氏▲石原源三郎▲小原爲の兩氏草梁方面よりは全島一致を以て推薦せる岩中平六氏あり

南濱方面なる

海産商組合側よりは▲伊藤庄之助▲石谷若松▲武久捨吉の三氏品川與藏氏は縣人會の勸説により打つて出づるあり尚此外候補としては

▲正木力松(材木商側公認候補)▲戸塚己之助▲木下元治郎▲石川侃一▲白垣善四郎▲山崎貞太郎▲水野嚴▲青見粂藏▲中島嘉助▲非谷儀三郎▲小玉左三郎▲小宮萬次郎▲大池忠助▲堤貞之▲香椎源太郎▲大黑酉松(藥種業組合公認候補)▲深見彦四郎

同業組合又は

縣人會の地盤により何れも勝を制せんとし鮮人側にても▲呉南根▲李靑▲秋乃有▲金時錫▲呉成▲宋台觀▲吳仁奎▲魚大成▲全準錫等の數氏出馬する事に決し互に鎬を削りつゝあるの勢を示せるが時日切迫と共に綜星的候補の現はるゝやも計り難く兎に角內地人廿五名鮮人五名の評議員に對する約五十餘名の候補者みれば內少くも二十名餘は

當然落選者を

出すべく是等不認識なる落伍者連中の仲間入りは是非御免と二三日間は兩買その他の猛烈なる混戰狀態を現出すべき氣構へにあり而して會頭問題に在りては巷間種々の憶測流布されしも依然

▲大池▲坂田の兩氏最も有力にして結局兩氏間に猛烈なる爭覇戰行はるべく觀測さる因に廿八日の役員會により左の五氏選擧委員に選定せられたり(釜山支局)

▲大池忠助▲石原源三郎▲石川侃一▲永井啓▲李靑

牛車會社計畫

釜山有志發起

今回大池忠助石原源三郎兩氏外米穀商の主なる者の發起により資本金五十萬圓の釜山牛車株式會社を設立す可く既に之れが目論見書脱稿せるを以て近く發起人總會を開き諸般の事項協定の上直ちに出願の筈なりと云ふ(釜山)

內地農事視察

福岡縣久留米市の富豪國武喜次郎氏は十數年來朝鮮水原に農場本部を設け江景及木浦に支場を設け專ら進農の奬勵に熱心し居れるが目下福岡市に工業博覽會開會中にして農閑の時なれば前記三農場の重なる小作人等一農場五人乃至七人宛を選み木浦支部長大石仙太郎氏をして引率せしめ廿五日木浦を出發せしが實地視察地は工博を初め久留米地方耕地整理、竹林、山林及田舍農業生活の實況を視察せしめん爲めなりと(木浦)

朝鮮畜産總會

發起人顔觸

設立したる朝鮮畜産株式會社第二回發起人會は二十七日午後三時より商工俱樂部に於て開催せられたるが主なる協議事項左の如し

一、資本金三百萬圓總株六千株に對する發起人贊成株の分配に關する件

一、株の幾部分を公募に附するや否やの件

一、家畜業者の畜業權及敷地買收價格協定の件

發起人の顔觸は

大池忠助、香椎源太郎、荻野彌左衛門、五島甚吉、石原源三郎、小林一郎、上杉古太郎、近藤輝治、宋台觀(以上釜山)道森某(下之關)

の諸氏なりと(釜山)

安東民團會議

第二日目

安東民團通常會第三日目は二十六日午後二時十五分開會未了議案各案に付審査委員長河合芳太郎氏の審査報告あり大正九年度經常部歳入出中市場の家屋貸下料各等に付二割宛を値上げしたる爲め歳入に於て八百九十圓を增加したるを以て歳出に於て第十款交際費に二百圓第十三款火災保險料に四百十六圓第十八款豫備費に二百七十四圓を增加したる旨を報告し二三の問答ありたるも無事修正案採用に決定したる經常部臨時部歳入出三十一萬三千八百五十二圓を可決確定せり夫れより行政委員九名同豫備員四名、會計檢查員三名の選擧あり左の通り當選せり(安東縣)

▲行政委員 四十二票松原佐一郎▲四十票式村茂▲三十九票藤平泰一▲三十六票高橋貞二▲三十四票荒川六平▲三十一票渡邊嘉八▲二十七票大原二十五票中野初太郎

▲行政豫備委員▲二十三票藤田駒吉▲二十票橋本秀久▲二十票水原正雄▲十六票大津峻

▲會計檢查員▲二十六票福島熊一▲十三票石崎久三郎▲十票渡邊末吉郎

安東と電話線

專用增加

安東縣郵便局內の市内專用電話架設希望者は續々として現はれ目下架設申込み中のもの十二三個の多數に達する由なるが其の架設條件としては增設度に於て線路の長短により一樣ならず即ち線路一丁每に二十六圓電話器七十五圓、維持費二十四圓等なりと

寄附架設

安東縣郵便局にては大正八年度に受け付けたる寄附電話架設殘り約卅五個は目下其の架設工事を急ぎつゝある由なるを以て本月末日迄には全部の架設を見るべしと(安東縣)

長距離遲延

安奉線の長距離電話は四月中に架設を終了する豫定なりしも材料不揃の爲め且つは架設工事中隧道の工事意外に手間取る爲め至急開通の運びに至らず目下の處にては何日頃架設竣工するやは全く不明なり(安東縣)

憲兵隊長巡視

憲兵隊長前田少佐は三月二十七日大田來田し大田旅館に入りたる上二十八日佐々木大田憲兵分隊長と共に公州分遣所の巡視をなす筈なり(大田)

辯護士出發

より三日間東京に開催せらるべき日本辯護士協會及び國際辯護士會に出席の辯護士は佐々木、李の四氏にて辯護士は二十八日夜其他は遲くとも出發すべしと(釜山)

酒造社創立期

酒造株式會社の創立總會は四月十一日公會堂に於て開催する事に決定したり

釜山の祭

今から素晴しい意氣込み

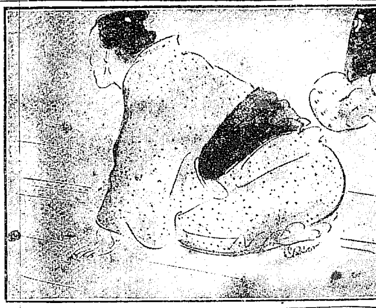
釜山龍頭神社祭典は…より廿三日に至る…

京南鐵披露宴

京南鐵道株式會社…

阪上氏歡迎宴

三井更任披露

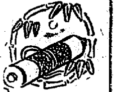


伊達騷動

小金井芦洲講演

第百八十七席

鹽澤の母甲斐を苦しむ



將棋新手合

植銀支店更迭

金融協議會

京日案內

恩給立替

店員入用 齊藤商店

內外勤員招聘 東海生命出張所

オキシヘーラー

代診藥局生募集 島崎病院

代診看護婦 小倉病院

古本高價買入 群書堂

しにせ讓受たし

外交員募集 明治生命

生徒募集 朝鮮藥學校

月賦貸付 金融

看護婦入用 一宮醫院

小店員募集 松菊屋

英語科各級補缺大募集

事務員入用

時計職人を求む 浪花館

店員入用

店員募集 土地家屋買入度

決議事項參照

一、京城及仁川府內荷渡ハ左ノ通リ實行ス

一、取引期日ヨリ四十日以內方出荷日ヨリ五十日以內

二、送途中ニ於ケル損害ハ受荷主ノ負擔トス

三、荷造、包装、運搬ノ費用ハ受荷主ノ負擔トス

四、商品ノ變動ヨリ生ズル値引等一切ニ應ゼサルコト

五、手形不渡又ハ延期者ニ對シテハ組合ノ決議ヲ經テ左ノ通リ實行ス

一、取引停止

二、

六、以上手形ノ決濟ハ銀行拂トスル事

京城雜貨輸入商組合
仁川雜貨輸入商組合

資本金五千萬圓
積立金壹千八百五拾萬圓
總預金參億七千萬圓

株式會社第一銀行京城支店

たんせき ぜんそく
美音滋養の良藥
ママ

設計監督 中村建築事務所

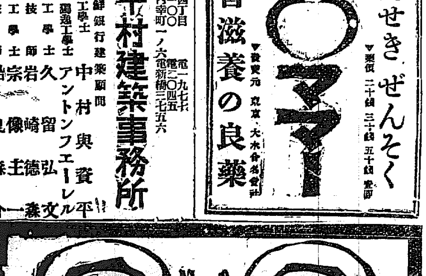
自動とうみ付 ナショナル精米麥機
斯界第一

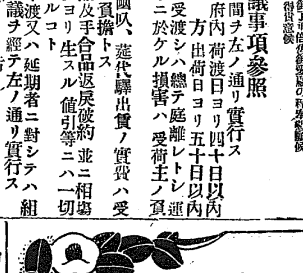
唐箕附キノ特長

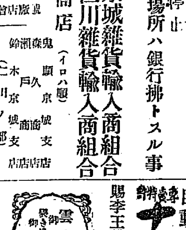
特約販賣店 弘中商會 精工商店

中村眼鏡店
十八金側懷中時計

パイン 特約店募集 京城日報社代理部







鮮銀引揚實否

夜の蜘蛛

江見水蔭

「二三二」 挿畫 近藤紫雲

『何か面白い話をして聴かして下さい。全く此穴から外へ一歩も出られないと成ると、姿褪屈で困りますから……』と龍子は云つた。

『無論僕の方からも話すが、併し、龍ちゃんの方からも話して貰はなければ成らないね』と南極小僧からも云つた。

『然うだ〳〵。龍ちゃんから話して貰つた方が僕達には好いので。南極小僧の話と來たら、出合目が多いんだからな。アテに成らない事夥しいや』と不良少年の一人が素ツ破抜いた。

『まさか然うでも無いのだけれど、男の話すのより女の話すのを聴く方が、耳に快感を與へるよ』と他の一人も云つた。

一人の綽名はビリ二と云ひ、一人のはコンマ六といふのである。

南極小僧は眞面目に成つて。

『時に龍ちゃん、君は、あの窓別荘で彈次から苦しめられてる間に、親の敵といふ問題を出してゐたが、あれは事實かね』

龍子も其事と成れば本氣に成らずにはゐられない。

『え、事實ですとも！』

『天非裏から聴いたので、委しい事は能く通じなかつたが、君の阿父さんが自動車に轢かれて殺されたんだッて?』

『そ、然うです』

『麹町の内だッて?』

『然うです。五味坂の空番の通りの、あの九段へ行く大通りの坂の下なんです』

『それが一昨年なんだね』

『然うです』

『年の暮れに近かつたのだね』

『はゝ然うです。十二月二十日の夜の事です』

『龍ちゃん！龍ちゃん！それなら僕は其時に、恰度近くに居合せて、自動車が人を轢く處を見たのだよ』

『まア、それは本統ですか』ビリ二が此時口を出して。

『駄目だよ。出鱈目だよ。イの一號の云ふ事を一々信用して聴いてゐると、何を云ふか分からないよ』

南極小僧は例になく酷く成つて。

『黙つて引込んでろ。今、大事な話をしてゐる處なんだ』と一喝して置き。

『ねゝ龍ちゃん、日は確實に記憶してゐないけれど、一昨年の年の暮れで、場所は確かに上六番町と一番町との間の坂の踸地だよ。其處で一人の老人が自動車に轢かれたのを見たんだ。いや、見た處ぢゃア無い。最初に駈け付て介抱したのは僕なんだ』と其語り口が如何にも眞らしいので、龍子も早疑ひの心を撤して。

『まア、そんな事が有つたのですか』と問ひ寄つた。

日報詞苑

歌壇

女の歌へる

□ 衣川 幽子

たち返り醜の我身を憎むとき救ひの神は遥くやさばかり

燃にさかる命抱きて寂ぬる夜は風の音さへなつかしきかな

われ女、心痛れどあかつきの涙は悔いに冷えて流るゝ

□ 村田 惠以子

永久の夢に惑ふかわが夢は夢と思へどあきらめられず

露りて見たき時ありぬかづきて見たき日もあり君思ふ心

一音小聲さまに

我が家はハイチの歌のそれに似て薔薇の香匂ふよき風ぞ吹く

師の君のめでますものは美しき人と鈴木と君の心と

□ 野村 菊子

君云はず我も語らず地に落ちし椿の花を見つめてありぬ

あたゝかき手もてわが髪撫づる如春の風吹く師の君の家

疲れたるがらだか磯の松に寄せ君思ふなり海はかすめる

□ 尾中 文子

三月の一日に降る淡雪も君が家なれば艶めかしけれ

春近し降る淡雪がいと懐う肩にかゝるも嬉しきものを

□ 仙名 文子

青柳の窓に歩ぐめばわが心小鳥の如くものにおびゆる

悲しき弟に姉の送れる

『ばらから』と呼ぶなつかしき音はこれたつた一人の汝よ弟

生きの世の人のなげきを知りし吾今はひさへに汝を祈らむ

弟よ今はいさゝか貧しさも思はずはげめ母が爲めにも

汝が浮かぬ顔なし見れば淋しさの思は姉を包まむとする

すく〳〵と吾よりのびゆく背丈すら涙ぐましく嬉しきものを

永久に一人の汝の姉と云ふ心からなる祈りさゝげむ

わきおこる夕立雲を見る如き恐ろしき世を汝は知りつゝや

□ 夜詩間 佳脊子

久にして家にかへれば文机につもれる塵もなつかしみあり

病みぬればたま〳〵出づる咳さへも生命縮むる音かと恐る

□ 竹内 華子

かなしみか嘆きか哀れ離ならぬ思ひつのりつ如月に入る

雪空の底びに動くかすかなる碧のうれしさ如月となる

白紬を眼にあてゝ見ろ背の如なつかしうれし悲し如月

一脉の風も光りて渡る見ゆ空の青さのうれし如月

如月や鏡の面の明るさにわが後れ毛も目に立ちて來ぬ

化粧せし後の頂のすがしさに似てわが前に如月は來ぬ

人參王

京城本町壹●電話 一四八〇番 一八七〇番

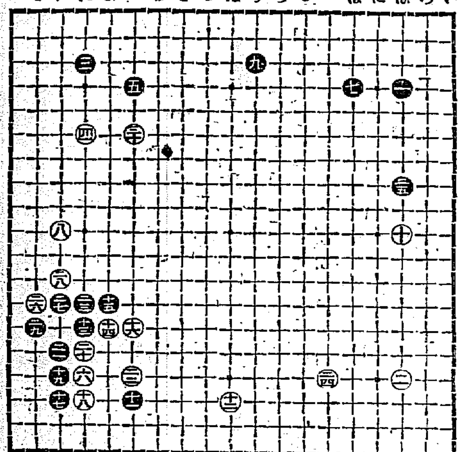
㋡津村兄弟商會

東京六華會 青年棋客 敗退棋局(第二回の二)

大正八年三月十八日

先 向井 一男(初段)
村田 一(初段)

○	一六	か十四
●	一七	れ十七
○	一八	た十七
●	一九	れ十六
○	二〇	た十五
●	二一	れ十五
○	二二	か十六
●	二三	た十三
○	二四	へ十六
●	二五	は八
○	二六	そ十三
●	二七	れ十三
○	二八	れ十二
●	二九	そ十四
○	三〇	か六



◎東京白木屋呉服店の發展 我國の大デパートメントストア即ち百貨商店を代表せる東京の日本橋白木屋呉服店は昨春時代の推移に順應して組織を五百萬圓の株式會社に改めて以來一層業務の擴張を期し呉服太物は勿論洋服、文房具、化粧品、食料品、和洋雜品、家具、裝身具、携帶具其他凡ての雜貨類を潤澤に取揃へて一般需要者の購買欲を充分に滿足させて居る就中同店にては近來各種の記念品寄贈、不祝儀に要する調度品の加工調製は最も誇りの一として居る別けて遠國からの註文は例令ハがき一本で石鹼一個の註文でも懇切丁寧に吟味し迅速に發送するので地方顧客の賞讃を博し爲めに同店通信販賣部は日夜繁忙を極めてゐると云ふ宜なる哉最近同店一ケ年の純益は實に百萬圓を超ゆてゐるとの事である甚に於て今春再び同店は大發展を計畫し從來の五百萬圓の資本額を千五百萬圓に增資する事に決定し來る三月初旬を以て其一部を公募に附する事になつて居るが三倍增資後の同店は差當り大阪支店を大新築し東西呼應して愈一層從來以上の信用を以て一般顧客に接し東京本店も最近ルネッサンス八層樓に改築し充實せるデパートメントストアの眞價を發揮する事であるから定めて東洋一の稀に成ある大呉服雜貨店たる事期して大に待つべきものがあらう

新刊紹介

▲大日本鑛緣會報(三月號) 發鑛、組織等に關する多方面の學說や市況を明かにしてある斯業經營上參考すべき記事尠くない(三十五錢東京麹町區麹町共會)

▲水産會(三月號) 水産振興策、資料發節雜錄各欄例に依つて何れも斬新有益な記事を以て埋められてゐる(三十錢 東京赤坂區丹後町大日本水産會)

▲獵界時報(二月號) 狩獵家の座右に缺く能はざる多趣味な雜誌(三十錢東京下谷區御徒町共社)

▲憲獸教育(三月號) 遥澤で發行する唯一の教育雜誌内容豐富(二十錢遥澤總督府内共會)

▲利殖之友(三月號) 株式界の觀測(財界諸名士)事業界の大勢(本社調査部)を始め内容精確にして充實した株式特別研究欄があり加ふるに農家致富其他に關する記事滿載、眞に利殖の友として此の上なし(二十五錢、東京京橋南八町堀共社)

▲圍碁虎之卷(三月號) 石立はめ手の極意を詳かにし少年碁(本因坊跡評)日支交戰(瀬越五段)等の非譜を掲ぐ、德川公爵主催新手合十番碁亦趣味多きもの(三十錢、東京麻布富士見町富の日本社)

▲圍碁新論(三月號) 碁から觀た世の中(評論)棋界月旦、棋界雜錄の外非譜講評等滿載、斯道革新普及に對する苦心の跡歷然たるものがある(三十錢東京神田區錦町圍碁評論社)

▲卵(七號) 諸種の事情で暫く休刊してゐたが本號よりは引續き力を入れて刊行する由俳句、川柳、俚謠正調、和歌等な研究するのが目的(二十五錢、東京市外下澁谷紛名會本部)

▲教育時論(三月十五日號) 教育事業に携はるもの、是非讀むべき雜誌(十五錢、東京麹町區開發社)

▲あの内地でもよろしうございますが女子の入學を許す飛行學校はございませんでせうか又入學試驗がありますか理科はどの位のていどまで學んだらよいか學費は一月いくらぐらいいるか教へ下さいませ紙上でお敎下さいます樣一重におねがひ申します(秀子)

▲當地では無資格者(高等女卒業せしのみ)は敎員又は保姆になれませぬかまた勝手ながら幼稚園の保姆に高等女學卒業せしのみにても御採用下さる所はありませんか御心當りの御方は御知せ下さいませ(愛讀女)

▲内地に在職の廿五歳の女教師の經驗の件貰 僕の友人に最も好適と存じ候へば是非共御目に掛り御面談可申上候に付何卒貴殿の住所氏名を此の欄で一寸御知らせ下さい(市内同情生)

▲エスエス生君へ 君の心中大いに察します僕も數年前大いに外に發展を思ひ立大正二年南洋方面へ渡航最近迄同地に在住して居りたる者聊か彼地の事情も解しなれば一月大いに語りたし(初音町八十五池田エイチアイ生)

▲衛發生に告ぐ 小生儀昨年五月一日より北滿洲外吉西伯利を視察致し彼地の實業は經論人情風俗衛生法律宗教等育等詳しく聞知し先月歸京仕候間夜間御用あれば詳しく説明申上べく候(櫻井町池上病院内本田東齋生)

▲九寸五分の短刀『永祿十二年二月備前國住…』と銘あるものを持つて居ますが刀として如何程の價値があるものでしょうか御承知の方に伺ひ度う存じます尚は該刀鍛冶の小傳など伺ひ得れば一層の幸甚です(一讀者)

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 大正館 電話八七三

◎當三月廿六日より特撰大寫眞提供

◎實寫『製革所の實況』長尺

◎滑稽劇『ビリーウエストの獨逸』 ビリーウエスト氏獨特の大滑稽劇 三千呎

◎探偵大活劇 パノプタ 後篇 全五卷 丁抹デンマルク會社大傑作

黄金町 電話一二六三七 黄金館

大活色活寫眞會社京城出張所特約代理店

當る二十六日より新寫眞提供 △實寫『ポートレート』 △喜劇『二人花嫁』 四郎五郎延十郎一派の撮影

▲舊劇 猿島太郎 全四卷

△泰西正劇 結婚するまで 全六卷

△江見水蔭先生原作 新派悲劇 蘇生 全四卷

明治町 電話一六〇番 浪花館

乃永力士傳、東屋樂助、血染の雪、播磨山、武勇の譽れ、松平天海、甘生立志談、桃中軒王海

一日十五日祝祭日日曜日晝夜二回開[illegible]

東屋樂燕一行 三月二十五日より開演 (村上喜劍)(江戸之花) 東屋樂燕

本町二丁目 電話七八五 壽館

新龍山三角地西へ入る

新龍山齒科醫院

東京齒科醫學士 廣瀬文質

御禮 大正館

後篇 パノプタ

喜劇 ビリウエスト滑稽

天下茶屋仇討

三日目も滿員

本町一丁目 電話九七七番 有樂館改 喜樂館

◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

◎當る三月貳十六日より二大映畫提供

實寫 アルゼリヤ人の風俗

米國キンケルビ會社特作 ニコ〳〵大活劇『ビリーウエストの成金』全貳卷

米國バテー會社大傑作 冒險奇劇 運命の指環 全貳十篇の内 第八回(十五篇十六篇)

舊劇 浦生三勇士 全八卷

▽映寫時間每夜七時三十分より

日活會社京都派新作封切 舊劇 天下茶屋大仇討 全七卷

▲紳士的新職業▼

男女 拾八歳以上

▲學力小學卒業程度 ▲居ながら立身が出來る

裸一貫無資力の生んだ紳士的新職業は自動車運轉手で同會で成功できる會員を内務省令警視廳の甲種運轉手の資格を得れる樣速成教授す 此東西を通じて多數ある 歳以上あれば男女を不問 小學卒業程度 規則書ハガキでも申込次第進呈

○東京牛込區肴町廿二 東洋自動車協會事務所

驚く程キヽメのある

男 女 ね小便

▲小便近き人へ▼

所發表の新製藥は大人小人のね小便タレ又小便近き人を救濟する目的で特に效能ある藥品を世の不幸なる同病者に限り祕密に分藥す 希望者は今スグ三錢切手五枚封入して申込め人知れず郵送す

東京牛込通寺町 内外藥物療法所

支那原鹽販賣 仁川本町郵便局前

並ニ仲介業(小口は勿論大口歡迎)

阿比留福治 電話五四六番 電略(アヒ)

代書營業(支那語鮮語通譯應需)

エビンルード

艇舟用取外シ自在

和船ニ最モ適當ス

二馬力型三馬力型 在庫品澤山有

高評噴々 下關市岬之町 電話長二〇九番

城山組

首印 平板 入荷 他に浪板各尺共持合居候

京城本町三丁目 佐藤半次郎商店 電話一四三番 電略(サト) 振替口座京城一〇二番

營業課目

機械油、石油ガソリン其他一切の礦油雜貨、金物機械及工具建築材料調革ロープ類塗料防腐劑工業藥品、動植物油、酸素及酸素熔接工場

資本金壹百萬圓

本店 東京市麹町區[illegible]町二番地
大阪支店 大阪市北區梅田町三四五
名古屋支店 名古屋市中區南大津町二丁目

博多支店 福岡市博多上呉服町二二
横濱支店 横濱市櫻木町四丁目一四
秋田出張所 秋田市廣小路停車場通り

三井物産株式會社自動車及礦油一手販賣

京城府永樂町二丁目廿四番地

梁瀬商事株式會社

京城出張所 電話二三七七番

營業課目

自動車、自動貨車、電氣自動車、附屬品、自轉車、飛行機部分品、販賣、製作、修理、保險、保管

資本金五百萬圓

本店 東京市麹町區銀座町
大阪支店 大阪市北區梅田町
名古屋支店 名古屋市中區南大津町
博多支店 福岡市博多上呉服町
横濱支店 横濱市櫻木町
仙臺支店 仙臺市元寺小路

京都出張所 京都市祇園四條通
秋田出張所 秋田市廣小路(停車場通)
浦鹽出張所 浦鹽斯德市ペテルウキスカヤ街
大仁出張所 靜岡縣大仁停車場前
東京工場 東京芝浦埋立地
大阪工場 大阪市北區上福島

三井物産株式會社自動車及礦油一手販賣

京城府永樂町二丁目廿四番地

梁瀬自動車株式會社

京城出張所 電話二二七七番

齲齒は夜出來る

口中の食滓が腐敗醱酵するのは、夜間が最も劇しうございます。

この腐敗醱酵が齲齒の原因となります。されば西洋の諺にも『齲齒は夜出來る』と申してゐる位です。

齲齒を豫防するには、朝ばかりでなく、夜寢る前にも

ライオン歯磨で

歯と口とを清潔にするに限ります。

ライオン齒磨本舗 小林商店 支店 [illegible]

(1193-8)